

I 令和7年度事業報告

1 公益目的事業の実施

- (1) DMO 認定登録及び推進体制の強化
- (2) MICE の推進
- (3) 観光資源の宣伝
- (4) 国内観光
- (5) 国際観光
- (6) 観光案内所の管理運営、観光客のおもてなし
- (7) フィルムコミッション事業の推進
- (8) イベント事業

2 収益事業等の実施

- (1) 観光案内所観光宣伝物品販売事業
- (2) 賛助会員サービス事業
- (3) 自主財源の拡充
- (4) DX の推進

3 人材育成

- (1) 組織人、専門集団としての能力を高める学習機会の提供
- (2) その他

4 財団の運営

- (1) 理事会・評議員会の開催
- (2) 部長級職員の民間からの登用
- (3) 公益法人としての社会的取り組み

5 進捗管理

- (1) 経営戦略計画の4つの柱と主な事業
- (2) 組織基盤の強化
- (3) 成果目標

I 令和 7 年事業報告

日本政府観光局（JNTO）によると、令和 7（2025）年の訪日外国人観光客数は、4,268 万人（前年比 15.8%増）となり過去最多を記録しました。また、観光庁の宿泊旅行統計調査では、全国の延べ宿泊者数は 6 億 5,348 万人泊（前年比 0.8%減）、うち外国人延べ宿泊者数は 1 億 7,787 万人泊（前年比 8.2%増）であったのに対し、愛知県の外国人延べ宿泊者数は 486 万人（前年比 24.5%増）と前年比の伸率が大きく増加しており、コロナ禍後の回復にやや遅れを取ってきた当地域においても外国人観光客を中心に旅行需要の伸びが顕著な状況となりました。

こうした状況の中、当財団では、令和 8（2026）年アジア・アジアパラ競技大会の開催等、国内外からの観光・MICE 需要が高まる機会を見据えて、観光・MICE 誘致の強化に取り組んでまいりました。

主な取り組みとして、観光地域づくり法人（DMO）の認定を機に、財団の組織体制強化、人材育成、データ活用の検証、外部 DMO 等との連携を通じ、持続可能な観光地域づくりに向けた準備と戦略検討を行いました。

MICE の推進では、大学・企業・主催者への直接セールスに加えて、海外（台湾・北米）や首都圏での商談会出展を通じた誘致活動を展開し誘致に努めるとともに、国際会議をはじめとする開催助成金の交付、ユニークベニュー活用、アトラクション提供、産学連携におけるシンポジウムの開催などにより名古屋 MICE の付加価値向上を図りました。

観光資源の宣伝では、公式観光サイト「名古屋コンシェルジュ」や SNS、多言語対応により旬の特集記事やタイ・台湾・米国等の海外向け情報発信の強化に取り組みました。また、観光デジタルマップの利用促進、ウェルネススタイルなごや事業やなごやめし普及促進協議会を通じて、名古屋の多面的な観光魅力発信を推進しました。

国内観光では、関東・関西圏等を中心に歴史・食・産業観光を核とした旅行商品造成と多様なプロモーションを展開したほか、教育旅行誘致推進や他団体・観光施設との事業連携の推進等により、情報発信強化や誘客拡大を図りました。

国際観光では、台湾をはじめとするアジアの重点市場に向けて、旅行博出展や商談会への参加等によりインバウンド誘客を推進しました。また、観光庁による補助事業を活用した高付加価値コンテンツ造成や販路拡大や教育旅行の誘致・受入促進に取り組むなど、インバウンド誘致と滞在価値向上を図りました。

観光案内所では、金山・名古屋駅・オアシス 21 の 3 か所での来訪者への観光情報の提供や、伝統工芸体験の定期開催、観光案内ボランティアや観光ルートバスガイドボランティアの活動を推進しました。また、宿泊・タクシー業界向け観光セミナーの開催等、アジア・アジアパラ競技大会の開催を見据えて観光客のおもてなし体制の強化にも取り組みました。

1 公益目的事業の実施

(1) DMO 認定登録及び推進体制の強化

中部エリアのゲートウェイである名古屋の利点を活かし、広域連携の推進を通じて地域全体の価値向上を図るとともに、地域の多様な関係者との連携・協働の拡大による持続可能な「名古屋ならではの」観光・MICE の推進を目指し、令和 7 年 10 月に観光地域づくり法人(以下「DMO」という)として認定登録されました。

また、DMO の推進体制の整備として、戦略的な観光地域づくりのための戦略策定や科学的経営を目指したデータ活用についての検討を進めたほか、観光庁補助事業の活用を見据え、広域連携 DMO や都道府県 DMO などの外部事業者との連携を図った。

【参考】観光地域づくり法人(DMO)：観光庁ウェブサイトより抜粋

地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人

広域連携 DMO	地方ブロックレベルの区域を一体とした観光地域において、マネジメントやマーケティング等を行うことにより観光地域づくりを行う組織
都道府県 DMO	単一都道府県の全域を対象とした観光地域において、マネジメントやマーケティング等を行うことにより観光地域づくりを行う組織
地域 DMO	単一市区町村の区域並びに複数市区町村にまたがる区域を一体とした観光地域において、マネジメントやマーケティング等を行うことにより観光地域づくりを行う組織

ア DMO 認定登録に向けた取り組み

DMO 認定登録に向けて、「観光地域づくり法人形成・確立計画」を策定し、観光庁へ提出したほか、関連セミナーへの参加や先進 DMO へのヒアリング等を通じて必要な知見の収集を行った。また、外部専門事業者を活用した調査を実施し、当財団における観光データの活用やマーケティング手法の検討を進めた。

- ・名古屋市の「観光・MICE 戦略 2028」及び当財団の「経営戦略計画（2024～2028 年度）」を踏まえた現状及び課題の整理・可視化
- ・他都市 DMO の取り組み事例の調査
- ・市内観光関連団体へのヒアリング調査によるニーズ把握

【ヒアリング対象】

観光関連団体	他都市 DMO
名古屋商工会議所	(公財) 横浜市観光協会
(一社) 中部経済連合会	(公社) 福井県観光連盟
(一社) 日本ホテル協会中部支部	(公財) 仙台観光国際協会

- ・観光・MICE 推進に資する各種データの整理（公的統計、民間データ等）及び活用可能性の検討

- ・データの可視化・分析手法の整理並びにマーケティング手法（セグメンテーション、ターゲティング、ポジショニング）の提案

イ 推進体制の整備及び組織内の意識醸成

DMO 推進体制の構築に向け、組織内に経営戦略 TEAM（部に相当）を設置し、PDCA サイクルの確立を進めるとともに、DMO 更新登録にも必要な外部研修「観光地経営人材認証（実務）」を受講し、観光地域マネジメントに関する知識を深めた。内部研修を実施し、組織内で DMO の役割や取り組みに関する理解促進と意識の共有を図った。

令和 8 年度に向けては、観光庁補助事業を活用したデータ分析に係る伴走支援の導入検討を進め、さらなるマーケティング機能及び企画立案機能の強化を目的とした組織の在り方検討や専門人材の登用など、専門性の高い組織体制の構築のための準備を進めた。

また、賛助会員等への説明機会を設け、地域全体での観光地域づくりに向けた機運醸成に取り組んだ。

ウ 戦略検討・事業化に向けた取り組み

DMO として目指すべき姿や役割の整理を進めるとともに、次年度以降の取り組み内容の検討を行った。また、観光地全体として中長期的に目指すビジョン及びビジョンを実現するための具体的な戦略の策定に向け、観光・MICE 関連事業者へのヒアリングを開始し、地域の課題やニーズの把握に努めた。併せて、観光地域経営戦略の策定及び関係事業者との合意形成を図る場として、地域の観光・MICE 関連事業者や外部有識者等を含む戦略検討委員会（仮称）の設置に向けた検討を行った。

エ データ活用に向けた取り組み

今後の観光施策に向けたデータ活用の検討として、人流データのトライアル分析を実施した。来訪者動向やエリア特性の把握に有効であることを確認するとともに、分析目的や活用方法の検討を進めた。また、観光庁等が提供する統計データをはじめとするオープンデータ、当財団が独自に取得している観光案内所でのアンケート結果等の多様なデータの収集・分析についても検討を進め、人流データと組み合わせた多角的な分析によるデータに基づく観光施策の推進に取り組んだ。

オ 外部連携に向けた取り組み

DMO としての事業展開に向け、令和 8 年度観光庁補助事業の活用を見据えた検討及び申請を行うとともに、広域的な観光振興を推進するため、広域連携 DMO（中央日本総合観光機構）や都道府県 DMO（愛知県観光協会）などの関係事業者との連携体制の構築や役割分担の整理を進めた。

さらに、観光・MICE 関連事業者へのヒアリングを通じた、現場ニーズの把握に努め、地域一体となった観光地域づくりの推進に向けた基盤整備を始めた。

(2) MICE の推進

第 4 期経営戦略計画における成果目標		令和 7 年度	
		目標値	実績
国際会議の開催件数（JNTO 国際会議統計基準）		188 件	JNTO により 令和 8 年 12 月 発表予定
MICE 誘致件数	ミーティング・インセンティブ旅行	3 件	4 件
	国際・国内会議	22 件	15 件
	見本市・展示会	2 件	4 件

ア 誘致活動

(7) 情報収集とセールス活動

a リサーチを活用した情報収集

新規のコンベンション案件やキーパーソンに関する情報収集のためのリサーチを行った。

・期間：令和 7 年 7 月 15 日～令和 8 年 3 月 18 日 件数：152 件

b セールス活動

地元の大学や研究機関、首都圏の MICE 主催関係者などへの訪問などでコンタクトを取り、MICE の誘致・開催情報を収集するとともに個別の相談に対応し、信頼関係を構築し誘致に努めた。

(a) 国際会議開催意向調査の実施調査先 236 件

(b) 地元大学・研究機関等へのコンタクト 延べ 223 件

(医学系 94 件、理工系 50 件、見本市関係 11 件、その他 68 件)

(c) 首都圏のコンベンション主催関係者へのコンタクト 延べ 148 件

(医学系 80 件、理工系 36 件、見本市関係 6 件、その他 26 件)

(d) MICE 主催関係者の視察受入れ 受入実績 11 件 40 人

c MI 誘致件数 4 件

件 名	マレーシア インセンティブ旅行（保険会社）
期 間	5 月 30 日～6 月 4 日
会 場	名古屋マリオットアソシアホテル
人数（泊数）	109 名（3 泊）

件 名	ルーマニア 市議等視察旅行
月 日	6 月 27 日
会 場	岡谷鋼機名古屋公会堂 他
人数（泊数）	62 名（0 泊）

件 名	台湾 インセンティブ旅行 （医療関係機関）
期 間	9 月 14 日～18 日・9 月 28 日～10 月 2 日 11 月 9 日～13 日・11 月 16 日～20 日・11 月 23 日～27 日
会 場	コートヤード・バイ・マリオット、イビススタイルズ名古屋他
人数（泊数）	165 名（1 泊）・165 人（2 泊）

件 名	シンガポール インセンティブ旅行 （保険会社）
期 間	令和 8 年 4 月 26 日～29 日
会 場	ヒルトン名古屋
人数（泊数）	250 名（3 泊）

d 国際会議誘致件数 7 件

件 名	第 35 回日伊ビジネスグループ(IJBG)合同会議
期 間	令和 8 年 5 月 25 日～27 日
会 場	エスパシオナゴヤキャッスル
参加人数	300 名（うち海外 100 名）
分 野	政治・経済・法律

件 名	IAAPA APAC Summit 2026
期 間	令和 8 年 9 月 2 日～3 日
会 場	名古屋コンベンションホール
参加人数	120 名（うち海外 60 名）
分 野	産業

件 名	第 60 回アジア開発銀行年次総会
期 間	令和 9 年 5 月 2 日～5 日
会 場	名古屋国際会議場
参加人数	5,000 名
分 野	政治・経済・法律

件 名	第 82 回 JCI 世界会議名古屋大会
期 間	令和 9 年 10 月 31 日～11 月 6 日
会 場	名古屋国際会議場他
参加人数	10,000 名（うち海外 5,000 名）
分 野	社会活動

件 名	Spine Week Japan 2028(日本側彎症学会など7学会合同)
期 間	令和10年11月1日～4日
会 場	名古屋国際会議場
参加人数	2,000名(うち海外20名)
分 野	医学

件 名	International Colloquium on the Dynamics of Explosions and Reactive Systems ICDERS2029
期 間	令和11年7月8日～13日
会 場	名古屋大学
参加人数	300名
分 野	科学・技術・自然

件 名	15th International Conference on Zinc Alloy Coated Steel Sheet (GALVATECH2029)
期 間	令和11年11月23日～25日
会 場	名古屋国際会議場
参加人数	300名(うち海外50名)
分 野	科学・技術・自然

e 国内会議誘致件数 8件

件 名	全日本ボイラー大会
期 間	令和8年11月5日～6日
会 場	ホテルメルパルク名古屋
参加人数	450名
分 野	産学

件 名	日本顕微鏡学会第83回学術講演会
期 間	令和9年6月14日～16日
会 場	名古屋国際会議場
参加人数	1,000名
分 野	科学・技術・自然

件 名	第45回日本ロボット学会学術講演会(RSJ2027)
期 間	令和9年9月1日～3日
会 場	名古屋国際会議場
参加人数	1,500名
分 野	科学・技術・自然

件 名	化学工学会第 58 回秋季大会
期 間	令和 9 年 9 月 8 日～10 日
会 場	名古屋工業大学
参加人数	2,000 名
分 野	医学

件 名	第 14 回日本細胞外小胞学会学術集会
期 間	令和 9 年 10 月 3 日～5 日
会 場	ウインクあいち
参加人数	600 名
分 野	医学

件 名	第 88 回日本癌学会学術総会
期 間	令和 11 年 10 月 4 日～6 日
会 場	名古屋国際会議場
参加人数	5,000 名（うち海外 300 名）
分 野	医学

件 名	第 5 回日本化粧品技術者会学術大会
期 間	令和 9 年 11 月 17 日～19 日
会 場	ウインクあいち
参加人数	1,000 名（うち海外 50 名）
分 野	科学・技術・自然

件 名	第 30 回日本骨粗鬆症学会
期 間	令和 10 年 9 月 29 日～10 月 1 日
会 場	名古屋国際会議場
参加人数	6,000 名
分 野	医学

f 見本市・展示会誘致件数 4 件

件 名	フレッシュアンドブラッド ヒーローズスクランブル名古屋
月 日	令和 8 年 5 月 2 日
会 場	ポートメッセなごや
参加人数	300 名

件 名	第1回〔中部〕次世代物流展
期 間	令和8年6月23日～24日
会 場	ポートメッセなごや
参加人数	7,500名

件 名	第1回中部食品産業創造展'26
期 間	令和8年11月4日～6日
会 場	ポートメッセなごや
参加人数	12,000名

件 名	下水道展
期 間	令和11年7月29日～8月3日
会 場	ポートメッセなごや
参加人数	40,000名

g MICE 業界団体への加盟

MICE 関連団体に加盟し、業界内の情報交換及びネットワーキングを行うとともに、セミナー参加などを通じて専門人材を育成すると共に情報収集を実施した。

団 体 名	日本政府観光局（JNTO）
概 要	日本への外国人観光客の誘致を行う公的機関で、海外での観光 PR や国際会議の誘致支援を通じて地域経済と国際交流を促進することを目的とした団体（加入者数 306 団体）

団 体 名	日本コンGRESS・コンベンションビューロー（JCCB）
概 要	国際会議や展示会など MICE の誘致・支援を行う全国組織で、地域経済の活性化を目的とした団体（加入者数 120 団体）

団 体 名	International Congress and Convention Association（ICCA）
概 要	国際会議の振興を目的にコンベンション関連機関や専門家が設立した団体（加入者数 100 カ国 1,100 団体）

団 体 名	日本展示会協会
概 要	展示会の開催を通して日本経済の発展に貢献することを目的として主催者、展示会場、支援企業の三者で構成される日本最大級の展示会業界団体（加入者数 281 団体）

h 中部コンベンション連絡協議会

当財団が事務局を務める中部コンベンション連絡協議会を幹事として開催し、MICE 誘致・開催支援についての情報交換と視察会を行った。

期 間	11 月 20 日～21 日
会 場	中日ホール&カンファレンス Room1（名古屋市）
視 察	名古屋城（本丸御殿）、エスパシオナゴヤキャッスル
参加者数	計 39 名（会員 15 団体、オブザーバー1 団体、顧問（運輸局）含む）

(イ) 連携による誘致活動

a MICE 部会の運営

ステークホルダーとしての賛助会員と連携を強化するため、「MICE 部会」を活用し、情報交換会を開催するほか、名古屋市の名古屋 MICE ブランディング事業と連携しワークショップ並びに施設見学会・コンテンツ体験会を実施した。

件 名	情報交換会
月 日	5 月 20 日
会 場	ソレイユプラザなごや
参加者数	41 人（オブザーバー含む）

件 名	名古屋 MICE ブランド共創プログラム
ワーク ショップ (全 4 回)	① 7 月 30 日「自社にとって MICE とは」（ウインクあいち） ② 8 月 18 日「名古屋らしさを MICE で表現」（都市センター） ③ 10 月 23 日「MICE 主催者視点で考える」（名古屋コンベンションホール） ④ 11 月 19 日「MICE 商品を作ってみる」（なごのや）
施設見学会 コンテンツ 体験会 (全 5 回)	① 7 月 9 日「ものづくり×MICE」 トヨタ産業技術記念館・ノリタケの森 ② 7 月 17 日「金城ふ頭エリア MICE」 ポートメッセなごや、Lives NAGOYA メイカーズピア、 レゴランド®ジャパン ③ 10 月 29 日「ユニークベニューの活用」 名古屋城、名古屋能楽堂、有松・鳴海絞体験 ④ 11 月 5 日「地域資源を活用した MICE コンテンツ」 オリジナル味噌煮込みうどん作り体験 ⑤ 11 月 12 日「伝統文化×MICE」 揚輝荘、古川美術館見学、茶席体験

b 地元大学とのネットワーク強化

名古屋大学との連携協定に基づき、「国際・国内会議開催支援セミナー&個別相談会」を実施した。

月 日	12 月 10 日
会 場	名古屋大学
内 容	開会挨拶：名古屋大学副総長 山中 宏二 氏

	【第1部】セミナー ・「Glyco-Core Symposium 2025 開催記」 糖鎖生命コア研究所 北島 健 特任教授 ・当財団の国際・国内会議等開催支援メニューについて 【第2部】個別相談会
参加者数	セミナー9人 個別相談3人

c 東海旅客鉄道との提携（新規）

名古屋市と東海旅客鉄道との連携協定に基づき、東海旅客鉄道と提携し、MICE誘致推進における連携を強化した。

(a) 開催経費の一部支援

(b) ファムトリップの実施

※ウ 愛知・名古屋 MICE 推進協議会の事業推進 (ウ) 参照

(ウ) 名古屋ならではの産学連携促進事業の実施

a 応用物理学会への出展

名古屋市の MICE 開催地としての認知向上と学術コミュニティとの関係構築を目的に、名城大学で開催された「2025 年 第 86 回応用物理学会秋季学術講演会」に出展した。来場者との会話は市内観光や地域情報が中心で、MICE に関する具体的な相談はなかったものの、名古屋の魅力発信や参加者との接点づくりを通じて、今後の学術系 MICE 誘致の基盤形成に寄与した。

期 間	9 月 7 日～9 月 10 日
会 場	名城大学 天白キャンパス
内 容	展示会場において、学会に関するヒアリングの実施及び、名古屋観光 PR の実施

b Japan Mobility Show Nagoya への出展及びシンポジウムの実施

名古屋市の MICE 推進を目的に「Japan Mobility Show Nagoya 2025」に出展し、「Nagoya MICE STYLE」をコンセプトに活動を行った。第一展示館では大学・研究機関との交流を促す「Academic Lounge」ブースを設置し、第二展示館では名古屋大学・日本大学・神奈川工科大学によるシンポジウムを開催した。シンポジウム後には登壇者と来場者が意見交換できるネットワーキングの場も設け、産学連携の機会創出を図った。

期 間	11 月 22 日～24 日
会 場	名古屋市国際展示場（ポートメッセなごや）
内 容	・「Academic Lounge」（ブース出展） シンポジウム登壇者の研究パネル展示、シンポジウム登壇者と来場者の交流スペースの設置 ・シンポジウムの開催 名古屋大学・日本大学・神奈川工科大学の 3 大学によるシンポ

	ジウムの実施 開催日：11月24日 登壇者：名古屋大学（青木宏文・高田宏章・伴和徳・河口信夫） 日本大学（影山一郎・風間恵介・石橋基範） 神奈川工科大学（井上秀雄・山門誠） 計9名
来場者数	ブース1,908人、シンポジウム98人
交流数	78件

c 情報発信

MICE サイトに名古屋ならではの産学連携促進事業（C×E）の紹介ページを作成・公開するとともに、MICE 専門誌において同事業のPR 広告を掲載した。

広告媒体	発行所	発行日
MICE プランナーズガイド2026	MICE ジャパン	令和8年3月31日

イ 開催支援

円滑な MICE 開催に向けた事前準備の相談、支援メニューによる主催者の負担軽減や、名古屋ならではの MICE コンテンツ等により MICE 開催を支援した。

(7) 開催助成金の交付及び開催準備資金の貸付

件名	交付件数
国際会議開催助成金の交付	4件
国内会議開催助成金の交付	13件
ユニークベニュー利用促進助成金の交付	3件
見本市・展示会開催助成金の交付の交付	2件
コンベンション開催準備資金貸付	0件

(4) MICE 開催時における支援

件名	件数	人数等
コンベンションボランティアの派遣	5件	50人
観光通訳ガイドの派遣	0件	0人
観光パンフレット等の提供	72件	31,079部

(5) MICE コンテンツのニーズ調査及び開発

体験コンテンツ拡充に向け、MICE 部会会員への情報提供依頼や関係事業者へのヒアリングを実施し、新規素材の収集を行った。その結果、新たに11件の活用可能な体験コンテンツを把握し、今後の提案・PR に向けた整理を進めた。

ウ 愛知・名古屋 MICE 推進協議会の事業推進

愛知県、名古屋市、地元経済界などと共同で立ち上げた「愛知・名古屋 MICE 推進協議会」において、国内外の MICE 見本市への出展や首都圏 MICE 主催者を対象とした MICE 説明会等の事業を実施し、MICE 誘致・開催を推進した。

(7) 海外プロモーションの推進（新規）

件 名	台湾インセンティブ旅行商談会及びセールス活動
期 間	セールスコール 令和 8 年 1 月 26 日及び 28 日 商談会 令和 8 年 1 月 27 日
商 談 会 場	IEAT 国際会議センター1F 演講庁
商 談 会 内 容	(1) 台湾現地のインセンティブ旅行取扱旅行業者を対象としたセミナー (午後 2 時～午後 2 時 30 分) (2) 商談(午後 2 時 30 分～午後 5 時) 商談形式：自由商談方式
商 談 会 参 加 者 数	日本側：愛知・名古屋の MICE 関連事業者 12 社（14 名） 台湾側：旅行会社 51 社（74 名）及び MICE 関係メディア 2 社（2 名）
訪 問 件 数	8 社 令和 8 年 1 月 26 日：2 グループに分かれて各 2 社を訪問 令和 8 年 1 月 28 日：2 グループに分かれて各 2 社を訪問

件 名	IMEX America 2025
期 間	10 月 7 日～9 日
会 場	ラスベガス市（マンダレイ・ベイ・コンベンションセンター）
内 容	米国最大級の MICE 展示会出展による誘致プロモーション
商 談 件 数	30 件(事前マッチング 21 件、ウォークイン 7 件、ネットワーキング 2 件)

件 名	東京都との都市間連携共同プロモーション「クライアントイベント（ネットワーキング）」
月 日	10 月 7 日
会 場	Four Seasons Hotel Las Vegas, 2 階 Ballroom 1
内 容	北米 MICE 市場の主要バイヤーを対象にした TCVB 主催のクライアントイベントに東京都の連携都市として参加し、プレゼンテーションとネットワーキング
バイヤー数	北米拠点の企業（33 社、38 人）

件 名	ラスベガス・ロサンゼルスでの現地営業活動（セールスコール）
期 間	10月8日～10月10日
訪 問 地	ラスベガス、ロサンゼルス郊外（オンタリオ）
内 容	北米拠点のミーティングプランナーの新規開拓と、最新の市場動向を把握することを目的としたセールス
商 談 件 数	5件（内1件オンライン）

(イ) 首都圏における誘致プロモーション事業

件 名	第35回国際MICEエキスポ（IME2026）
月 日	令和8年2月12日
会 場	東京国際フォーラム（東京都）
共同参加社	愛知・名古屋のMICE関連事業者 11社（13名）
商 談 件 数	27件（事前マッチング26件 ウォークイン1件）

(ウ) 国内MICE商談会への参加（JNTOとの連携）

日本最大のインバウンド商談会である「VISIT JAPAN トラベル&MICE マート」に出展し、誘致プロモーションを行った。

件 名	VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2025
期 間	9月25日～27日
会 場	Aichi Sky Expo
商 談 件 数	21件（事前マッチング19件 ウォークイン2件） （別途 JNTO 海外事務所マッチング2件）

(エ) 国内総合観光イベントへの出展（新規）

愛知県で開催される世界最大級の観光イベント「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」に出展し、MICE 誘致プロモーションを行った。

期 間	9月25日～28日
会 場	常滑市（Aichi Sky Expo）
商 談 件 数	20件（事前マッチング14件、ウォークイン5件、 ネットワーキング1件）

(オ) 首都圏のMICE主催者ファムトリップ（新規）

件 名	首都圏のMICE主催者ファムトリップ
期 間	令和8年1月20日～21日
会 場	愛知県内の観光施設、宿泊施設など
内 容	東海旅客鉄道との連携によるファムトリップ事業
参 加 者 数	首都圏MICEバイヤー（30人）

(カ) MICE 開催におけるアトラクション等の支援メニューの拡充

主催者の依頼に基づく名古屋ならではのアトラクション等提供によるおもてなしを実施した。

a アトラクション提供実績 12 件

件 名	参加者数	内 容
インド企画ミーティング	400 人泊	サムライショー
ルーマニア 市議等視察旅行	62 人	名古屋おもてなし武将隊
第 74 回全日本鍼灸学会学術大会 名古屋大会	1,950 人	地酒利き酒
第 47 回日本血栓止血学会学術集会	1,004 人	鏡開き
第 77 回日本細胞生物学会・第 58 回日 本発生生物学会合同大会	1,105 人	地酒利き酒
第 31 回日本心臓リハビリテーション学会学術 集会	6,050 人	地酒利き酒
第 68 回日本神経化学会	931 人	地酒利き酒
Advanced Air Mobility Asia Symposium 2025	305 人	鏡開き
Glyco-Core_Symposium2025	373 人	鏡開き
第 42 回日本毒性病理学会	524 人	マグロ解体ショー
ISPlasma2026/IC-PLANTS2026	381 人	地酒利き酒
第 23 回学生フォーミュラ日本大会	23,491 人	和太鼓・雅楽

b ギブアウェイ提供実績 10 件

件 名	参加者数	内 容
アジア圏企業ミーティング	550 人泊	ファイル他 7 件
フィリピン インセンティブ旅行	222 人泊	ハンカチ他 2 件
マレーシア インセンティブ旅行	327 人泊	トートバッグ他 3 件
台湾 インセンティブ旅行	570 人泊	カトラリー他 5 件
オランダ インセンティブ旅行	92 人	ボールペン他 2 件
シンガポール インセンティブ旅行	90 人泊	招き猫他 3 件
2025 年度インド中級経営幹部研修	384 人泊	トートバッグ他 2 件
十四指定都市歯科医師会役員連絡協議会	115 人	ポストカード他 3 件
Mokkiten Japan 2025 国際シンポジウム	120 人	ポストカード他 3 件
第 7 回日独計算力学に関する国際会議	60 人	ポストカード

c 貸切バス提供実績 1 件

件 名	参加者数	内 容
マレーシア インセンティブ旅行	194 人	貸切バスの提供

(キ) 調査研究事業

a MICE PR 動画の制作 (新規)

名 称	Aichi-Nagoya Heritage meets Innovation
内 容	MICE 主催者に開催時のイメージを伝え、愛知・名古屋での MICE 開催を強く動機づけする PR 動画の制作 (5 分版、3 分半版)

b MICE 向けコンテンツの拡充事業 (新規)

名 称	常滑 MICE コンテンツ集
内 容	MICE 向けのコンテンツプログラムの整理と新規開発。 実証デモの実施と PR 資料の作成

c 企業 MICE (インセンティブ) マッチング事業

中央日本総合観光機構が運営する BtoB サイトにおいて、愛知・名古屋エリアの観光・MICE 関連コンテンツを計 10 件掲載した。これにより、国内外の旅行会社・事業者に対し、地域の魅力と商品造成の可能性を効果的に発信することができた。

また、企業との情報交換を目的とした「ツーリズムによる地域活性化情報交流会」へ出展し、観光を通じた地域活性化に関する最新動向の共有や、企業とのネットワーク構築を図った。

件 名	ツーリズムによる地域活性化情報交流会
月 日	令和 8 年 2 月 19 日
会 場	JR ゲートタワーカンファレンス
内 容	① パネルディスカッション ＜パネリスト＞ 西尾観光協会 乾 浩泰氏 半田市観光協会 柳原 宏氏 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング (株) 内田 克哉氏 ② 各県事例紹介及び商談
商 談 件 数	2 件

エ 人材の育成

当地域における観光・MICE の受入基盤を整えることを目的に、将来のキャリア形成を検討する大学生や専門学生と関連事業者を繋ぐ人材育成セミナーを開催した。

月 日	令和 8 年 2 月 9 日
会 場	中日ホール&カンファレンス
参加学生数	8 校 13 人 (申込者 19 人)
参加企業数	6 社

オ MICE 施設の指定管理への参画

コンソーシアムによる指定管理者として名古屋国際会議場及び名古屋市国際展示場（ポートメッセなごや）において、MICE の誘致・支援を行うとともに、地域連携や MICE 人材育成を通じて MICE 受入れ環境の整備に努めた。

(7) 名古屋国際会議場

コンベンション開催誘致にかかる提案 計 23 件
(医学系 12 件、理工系 9 件、その他 2 件)

(4) 名古屋市国際展示場（ポートメッセなごや）

a 会場利用促進

11 月 27 日～28 日にインテックス大阪で開催された「Japan MICE EXPO 2025」に出展し、招待海外バイヤー向けミニプレゼンテーション及び招待海外バイヤーとの商談を通じ、ポートメッセなごやと名古屋について PR を行った。

b MICE 開催誘致にかかる提案 計 9 件

MICE 主催者に対して国際・国内会議及び見本市・展示会の開催会場としてポートメッセなごやを提案した。
(コンベンション 3 件、見本市・展示会 6 件)

c 地域連携

金城ふ頭を中心としたエリアの MICE ステークホルダーでもある「金城ふ頭まちづくり協議会」と連携し、金城ふ頭への来場促進を図った。

カ 情報発信

見本市・展示会などの開催助成金 PR のため、MICE 関連雑誌に広告を出稿した。

広 告 媒 体	発行所	発行日
展示会データベース 2026 年版	ピーオーピー	7 月 1 日
(公財) 日本工学会令和 7 年度版年報	日本工学会	11 月 7 日
MICE プランナーズガイド 2026	MICE ジャパン	令和 8 年 3 月 31 日

(3) 観光資源の宣伝

第 4 期経営戦略計画における成果目標	令和 7 年度	
	目標値	実績
ウェブサイト総ページビュー数	1,829 万 PV	2,253 万 PV
└ 内、外国語総ページビュー数	254 万 PV	289 万 PV

ア ウェブサイトや SNS を活用した情報発信

(7) 公式ウェブサイト及び SNS による情報発信

名古屋市公式観光サイト「名古屋コンシェルジュ」及び公式 SNS (Facebook、X、Instagram) において、旬の情報を提供したほか、豊臣特集、バリアフリー特集、SRT 特集、金鯱水特集など市役所の各部署と連携を行い、名古屋の都市の魅力や歴史観光の魅力を前面に押し出した特集ページを作成した。

※対象言語

ウェブサイト：7言語（日本語、英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語、ベトナム語）

Facebook：3言語（日本語、英語、繁体字）

Instagram：2言語（日本語、英語）

a 総ページビュー・アクセス件数等（令和7年4月～令和8年3月）

ウェブサイト	総ページビュー数 22,527,821（前年同期比 120%） うち外国語 2,887,632（前年同期比 93%）
Facebook	フォロワー 10,053（日本語）、 16,928（英語）、16,747（繁体字）
X(旧 Twitter)	フォロワー 23,028（日本語）
Instagram	フォロワー 24,245（日本語）1,095（英語）

b 特集ページ新規記事掲載

「名古屋の夏といえば、大相撲名古屋場所！」	7月
名古屋の和菓子特集	8月
～名古屋観光コンベンションビューロー35周年記念～ 名古屋観光特使特集	10月
豊臣秀吉・秀長兄弟生誕の地 名古屋中村特集	12月
「新たな路面交通システム SRT とは!？」	2月
「栄・IG アリーナ周辺で夜9時以降も食べられる！絶品なごやめし特集」	2月
安心な名古屋のお出かけ なごやバリアフリー特集	3月
「ぜひ飲んでみてください♪ なごやの水道水は安心・安全でおいしい」※多言語（7言語）に更新	3月

(イ) 外部ウェブサイト等を活用したインバウンド向け情報発信の強化

タイ、台湾及び米国において、訪日旅行情報が豊富で、現地で人気の高いウェブサイトにおいて、動画や特集記事等を掲載して名古屋の観光魅力を発信した。

a 外部ウェブサイトを活用したタイ向け情報発信（新規）

メディア名：FUN! JAPAN

安定して航空便が就航しており、訪日意欲が高く、名古屋の重点市場であるタイ向けに、名古屋の観光魅力を記事や動画で3回に分けて発信を行った。

1回目 10月公開	FUN! JAPAN ウェブサイト記事×FUN! JAPAN Facebook ・名古屋の観光スポット及び名古屋を起点とした周遊観光の提案 （覚王山エリア、白川郷、名古屋市内ショッピング、有松・鳴海絞り） ウェブサイト記事：11,901PV、Facebook：267,893PV
2回目 11月公開	FUN! JAPAN Facebook リール投稿 ・「大須商店街」「なばなの里イルミネーション」のリール動画 大須商店街：217,070PV、なばなの里：218,109PV
3回目 1月公開	FUN! JAPAN Facebook フィード投稿 ・「名古屋城×桜」をテーマとした紹介文

	Facebook：237,939PV
--	--------------------

b 台湾向け情報発信

- ・メディア名：楽吃購 ラーチーゴー
- ・ウェブサイト記事「名古屋二日遊這樣玩!9個必去景點、4大必吃美食一篇全收」
※令和6年度作成の記事「名古屋自由行2日遊這樣玩!9個必去景點、4大必吃美食一篇全收!」を更新して掲載。

Facebook 広告出稿結果：インプレッション 627,617PV

クリック数 16,362、CTR（クリック率）：2.6%

c 米国向け情報発信

- ・メディア名：ジャパンガイドドットコム
- ・Facebook、Instagram 動画「Things not to miss on a trip to Nagoya!」
- ・インプレッション合計 10,115PV（Facebook 6,460PV、Instagram 3,655PV）

d 東海旅客鉄道と連携した海外向けウェブプロモーション（新規）

新幹線等を利用して日本を旅行する訪日客に対して、旅先として名古屋を選んでもらうため、東海旅客鉄道と連携したウェブプロモーションを実施した。

- ・内容：①JR 東海訪日客向けサイト内に「VISIT NAGOYA」のリンクバナーを掲載
②JR 東海が運営する着地型旅行商品販売サイト「Special Activities」の Meta 広告出稿
ターゲット：名古屋旅マエ検討層（英語）・名古屋市旅ナカ計画層（英語）
旅マエの配信国：アメリカ・カナダ・イギリス・オーストラリア・シンガポール
旅ナカの配信国：上記対象国の関東圏・名古屋・関西圏に滞在中の旅行者
メタ広告（Facebook&Instagram）出稿結果：表示回数 257,657PV、クリック数 1,725、CTR（クリック率）0.67%

イ 観光デジタルマップ

(7) 観光デジタルマップ の管理運営

利用者の関心や空き時間などによりスポットや観光モデルコースを提案する「名古屋観光デジタルマップ」の管理運営を実施した。

また、より使いやすく見やすい新たなデジタルマップのあり方を検討し、令和8年度よりリニューアルを実施するための事業者選定を実施した。

アクセス状況	・U/U（ユニークユーザー）累計 51,028（前年度参考：60,643） ・PV（ページビュー） 累計 331,994（前年度参考：348,365）
掲 載 内 容	約 490 スポット （名古屋市公式観光情報「名古屋コンシェルジュ」に掲載されている観光スポット、飲食店、宿泊施設、土産品店、イベント等）
言 語	7 言語 （日本語、英語、簡体字、繁体字、韓国語、タイ語、ベトナム語）

(イ) 観光デジタルマップの利用促進

観光デジタルマップの利用促進のため、チラシ等の配布及びイベントを実施し、周知拡大と利用促進を図った。

a PR 用多言語チラシ等の作成と一斉配布

作成部数	・A4 サイズ 40,000 部、名刺サイズ 40,000 部
配布先	・賛助会員企業 ・これまで問い合わせのあった県外の旅行業者、バス事業者 ・ホテル、交通機関、タクシー会社などの旅行者利用施設 ・国内外各種イベント出展時のブースでの配布

b 利用促進イベントの実施

デジタルマップの利用促進のため、「デジタルマップ使ってみようキャンペーン」をとって、主に旅行者等の集まる場所、時期を狙った利用促進活動を実施した。

【概要】

名 称：「名古屋観光マップ 使ってみようキャンペーン」

期 間： 8 月 9 日～12 月 14 日 の土日を中心とした 40 日間

場 所：名古屋市美術館、オアシス 21i センター、ツーリズム EXPO 会場

名古屋城、セントレア観光案内所、金山観光案内所

名古屋駅観光案内所、芸術と科学の杜、ロゲなご会場、市科学館

名古屋港水族館、名古屋まつり会場 全 12 箇所

内 容：来訪者にスタッフが直接の声かけによる観光デジタルマップの PR。

プロフィール登録を行ってくれた方へ、オリジナルノベルティを進呈。

登録者：4,538 名

c デジタルマップ上でのアンケート実施

利用者の満足度や周遊状況、コメント等を取得し、今後のマップ改善につなげるため、アンケートを実施した。

実施期間： 8 月 9 日～12 月 31 日

回収総数：168 件（日本語 157、英語 11）

アンケート回答者の中から抽選で 100 名に、デジタルギフトカードを進呈

(ウ) 名古屋観光マップ（紙マップ）の作成

a 増刷版の作成

紙の観光マップの情報更新を行い、5 言語で作成した。

・仕 様：A3 両面カラー 六つ折り マットコート紙

・部 数：20 万部

（日本語 12 万、英語 3.5 万、繁体字 1.5 万、簡体字 1.5 万、韓国語 1.5 万）

b リニューアル版マップデータの作成

次年度のアジア大会・アジアパラ競技大会の需要増に備える目的で、紙マップの内容を大幅に刷新した「リニューアル版」のデータを 5 言語で（日本語、英語、繁体字、簡体字、韓国語）作成した。旅行者ニーズの高い中心部（名古屋駅から名古屋城、栄、大須周辺）が見やすいようにレイアウトを変更したデータを作成し、次年度印刷配布に備えた。

ウ なごやめしの普及促進（なごやめし普及促進協議会事業）

(ア) インバウンド対応事業

a フードダイバーシティ（食の多様性）情報発信事業

なごやめしの飲食店事業者等に対し、ハラルの文化的背景と対応の基礎をテーマとしたオンラインセミナーを実施するとともに、協議会サイトにセミナーの動画をアーカイブ映像として掲載し、ハラルへの取り組み促進のための情報発信を実施した。また新たな事業として、飲食店事業者向けに食の多様性に関するコンサルタント派遣事業を実施し、個々の店舗の状況に合わせた助言、提案を行い、取り組み店舗の増加を図った。

オンライン セミナー名	なごやめしを世界へ！ムスリム対応スタートセミナー
月 日	10 月 22 日 14 時～16 時
内 容	・基礎から学ぶ！今から始めるムスリム対応 ・在住ムスリムに聞く イスラム社会の基本・日本での生活課題とニーズ ・ムスリム旅行者集客のための SNS プロモーション
参 加 者 数	54 名（※愛知県内及び名古屋市内の「なごやめし」を提供する飲食店、宿泊施設、小売店、観光関連施設等）
アーカイブ 映 像	なごやめし普及促進協議会公式サイトに 1 月 7 日にアーカイブ映像を配信開始

コンサル タント派遣の 実 施	愛知県内及び名古屋市内の「なごやめし」を提供する飲食店及び「なごやめし」の提供を検討している飲食店にコンサルタントを派遣し、メニュー開発等の支援を実施した。 派遣時期：令和 7 年 9 月～令和 8 年 3 月
派 遣 先 事 業 者	名古屋市内 6 事業者 愛知県内 1 事業者
内 容	ハラル、ビーガン、ベジタリアン等、食の多様性対応に取り組む意欲のある飲食店事業者を対象にコンサルタント派遣を希望する 7 事業者（1 事業者 1 店舗）に実施した。派遣実施にあたり、各分野の取り組みサポートに適したコンサルタントを選定。

b インバウンド向け PR 動画の作成

外国人が動画に出演し、実際になごやめしを楽しむ様子を撮影した動画を作成し、なごやめしの食べ方などを紹介した。その動画をより多くの外国人観光客に広く情報発信するため、ウェブ広告を併せて実施した。

動 画 作 成	外国人モデル 1 名を起用し、味噌煮込みうどん、ひつまぶし、手羽先を提供する店舗 計 3 か所にて撮影を実施。 動画完成後、なごやめし普及促進協議会公式サイトに掲載。
広 告 配 信	令和 8 年 3 月 9 日～16 日配信し、表示回数 156,487 回 配信先 米国、豪州他

(イ) なごやめし広報事業

大阪・関西万博を契機に来訪する日本人、外国人観光客に向け、なごやめし飲食店マップを日本語、英語にて作成し、万博会場等で配布することにより、当地域及びなごやめし飲食店への誘客を図った。また、ハラル・ビーガン・ベジタリアンに対応可能な9店舗を掲載した。

・なごやめし飲食店マップ作成部数：日本語 1.8 万部、英語 1.2 万部 合計 3 万部

(ウ) イベント出展等 PR 事業

a 国内での PR 事業（イベントへのブース出展）

催 事 名	「名古屋ポップアップストア in TOKYO」
月 日	9 月 10 日、11 日
会 場	KITTE 地下 1 階東京シティアイパフォーマンスゾーン
内 容	東京でのふるさと納税イベントへの出展

b 国内外観光キャンペーン等にてパンフレット等の提供

(a) 国内 PR 事業

三重・名古屋・東海フェア(6 月 21 日～22 日イオン北海道発寒店)、ディスカバー愛知フェア(1 月 24 日～25 日横浜市) 等

(b) 海外 PR 事業

台北国際旅行博 ITF2025(11 月 7 日～10 日台湾)、インドデリー・ジャパントラベルフェア(1 月 31 日～2 月 1 日) インド)、フィリピンマニラ THE 観光展 2(2 月 6 日～2 月 8 日フィリピン) 他

(エ) ウェブサイトでの情報発信及び保守管理

なごやめしの魅力を伝える記事を作成し、ウェブサイトの自動翻訳機能を活用して5言語(日・英・簡体・繁体・韓国)で発信した。

タ イ ト ル	「進化する！なごやめし最新トレンド」
執 筆 者	大竹敏之氏

エ 名古屋観光特使の活用

令和7年度は新たにストリートミュージシャン「サックス侍」を観光特使に委嘱し、ライブやSNSを通じて名古屋の観光魅力発信に協力していただいた。

また、名古屋観光コンベンションビューロー設立35周年企画として、ウェブ特集記事を作成し、歴代の観光特使からのお祝いメッセージや動画等を公開した。

オ Wellnestyle NAGOYA (ウェルネスタイルなごや) の推進

多様化する観光需要に合わせて、従来型の観光や他地域との差別化を図る都市型ウェルネスツーリズムのブランドとコンテンツの展開を推進し、事業賛同者(フレンズ)の新規拡大と連携を一層強化することにより持続可能な取り組みとし、本事業の認知向上と観光誘客の促進に繋げた。

(7) フレンズとの連携によるコンテンツの展開

※令和8年3月31日現在 フレンズ登録数 307 件

- a 2025 年度 Wellnestyle NAGOYA フレンズ交流会の開催
フレンズ交流会の実施により、アーティストやウェルネス体験コンテンツと観光施設や地域を繋げ、様々な連携コンテンツ造成を支援した。

月 日	5 月 29 日
会 場	中日ホール&カンファレンス Room1
参加者数	51 社・団体、82 名
内 容	事業の報告と今後についての説明、パネルディスカッションによる取り組み事例の紹介、参加事業者間の交流会

月 日	12 月 17 日
会 場	中日ホール&カンファレンス Room1
参加者数	48 社・団体、89 名
内 容	事業の報告と今後についての説明、リバースピーチによる各社課題・ニーズの共有（17 社）、参加事業者間の交流会

(イ) 「サウ NA GO！湯朱印めぐり」の実施

サウナの聖地なごやをフックにした名古屋市内への周遊を図った。

期 間	令和 8 年 1 月 26 日～令和 8 年 3 月 23 日
会 場	名古屋市内温浴施設 15 か所
参加者数	湯朱印配布 2,781 名/インスタキャンペーン参加 18 名
内 容	市内温浴施設 15 か所にて「湯朱印」を配布。3 種類集めると名古屋駅観光案内所にて名古屋グッズをプレゼント。さらにインスタプレゼントキャンペーンを実施

(ウ) 既存のヨガ関連コンテンツ及び新規開発コンテンツの販路拡大

旅ろっ!愛知への掲載及び名鉄観光サービス等での販売を行った。

月 日	9 月 19 日
商 品 名	贅沢三昧あつた美食会
販 売 数	66 席
内 容	賀城園×サックス侍×妙香園×亀屋芳広によるコラボレーション企画（参加費：17,000 円）

月 日	毎月第 3 土曜日
商 品 名	アーバンウェルネス都会のオアシス® 『マインドフルネスクルーズ 船 Cruise』
販 売 数	5 名(11 月～令和 8 年 3 月)
内 容	クルーズ船で名古屋の移り行く風景を眺めながらマインドフルネス体験（参加費：3,000 円）

月 日	毎月第2金曜日
商 品 名	アーバンウェルネス都会のオアシス® 白鳥山法持寺 『寺 Night YOGA&夜坐』
販 売 数	25名(11月～令和8年3月)
内 容	名古屋の観光地でもある金山の土地で「都会のオアシスヨガ」の体験 (参加費：3,000円)

月 日	毎月第4金曜日
商 品 名	アーバンウェルネス都会のオアシス® 【街】Sunset YOGA
販 売 数	3名(11月～令和8年3月)
内 容	地上約220メートルの屋外展望台“スカイプロムナード”でヨガ体験 (参加費：3,000円)

月 日	12月7日
商 品 名	白鳥山法持寺 『寺 Night YOGA&夜坐』×白鳥庭園『紅葉ライトアップ 特別貸切鑑賞』
販 売 数	60名(11月～令和8年3月)
内 容	白鳥山法持寺でのヨガと白鳥庭園の貸切ライトアップとのコラボレ ーション企画 (参加費：4,000円)

期 間	令和8年3月20日～21日
商 品 名	『ハワイアン クルーズ船 CRUISE』×Wellness Trip
販 売 数	27名
内 容	「Cruiseの旅×ハワイアン×Hula体験」(参加費：3,500円)

イ 大規模スポーツイベント等の活用

(7) 大相撲名古屋場所（7月13日～27日開催）との連携

期 間	6月21日～22日
会 場	名古屋城二ノ丸広場
参加者数	66名
内 容	国際ヨガデーにあたる6月21日に、「相撲×ヨガ」をテーマとしたイ ベントを実施。大相撲名古屋場所を担当する竹縄親方・三保ヶ関親方・ 千賀ノ浦親方が特別参加し、相撲という日本文化とウェルネスを掛け 合わせることで話題性を創出。ウェルネスに馴染みのなかった層への 認知拡大と、「ウェルネススタイルなごや」の取り組み発信に大きく寄与 した。

(イ) コッパチェントロジャポーネとの連携

期 間	10 月 12 日～13 日
会 場	名城公園南遊園
参加者数	25 名
内 容	WRC ラリーカーの エキシビション・スポーツ走行用の特設ステージ内で、プロラリーレーシングドライバーと一緒にストレッチ&ヨガ体験を実施。ウェルネスに馴染みのなかった層への認知拡大と、「ウェルネススタイルなごや」の取り組み発信に大きく寄与した。

(ウ) ロゲイニング in なごやとの連携

月 日	11 月 22 日
会 場	市内各所チェックポイント 54 か所 スタート・ゴール：愛知県体育館
参加者数	1,289 名
内 容	配布された地図をもとに、市内の観光名所等に多数設定されたチェックポイントを制限時間内に回り得点を競う「アウトドアナビゲーションスポーツ」として開催。

(エ) 名古屋ウィメンズマラソン（3 月 8 日開催）との連携

件 名	“Special Offer for Runners&Staffs”
期 間	令和 8 年 3 月 1 日～15 日
会 場	名古屋市内のフレンズ店舗・施設(55 事業者)
内 容	名古屋ウィメンズマラソン 2026・名古屋シティマラソン 2026 のランナー・関係者・ボランティアスタッフ・マラソンを応援する市民を対象に、フレンズ事業者の店舗等でサービスを受けられるプランを提供
利用者数	468 人

件 名	特別 YOGA 企画
期 間	令和 8 年 3 月 6 日～9 日
会 場	白鳥山法持寺・納屋橋ゆめ広場・久屋大通パーク・名古屋城・スカイプロムナード
内 容	特別企画として、市内 5 ヶ所にてヨガイベントを実施
利用者数	55 人

件 名	マラソン EXPO
期 間	令和 8 年 3 月 6 日～8 日
会 場	バンテリンドームナゴヤ（名古屋市ブース）
内 容	・ SNS フォロー特典としてぴよりんステッカープレゼント ・ ランナー、関係者対象応援プログラム PR

ウ コンテンツの利用促進に向けた広報宣伝

(7) ウェブサイト等を活用した情報発信

ウェブサイト「名古屋コンシェルジュ」のトップページに常設バナーを設置し、発信力強化を図った。

媒体	実 績
ウェブサイト	ページビュー数：56,526、ユーザー数：約 18,769
Facebook	フォロワー：335、投稿数：75、いいね：553
Instagram	フォロワー：2,502、投稿数：471、いいね：21,172

(4) ツーリズム EXPO 等イベントでのウェルネスコンテンツの PR を実施

ツーリズム EXPO ジャパン 2025 に出展し、来場者にサックス侍の演奏やヨガ体験を提供したほか、商談会では旅行事業者への PR を実施した。また名古屋まつり、トラベルランド、ウルドタウン名古屋においてもブース出展し、事業の PR に努めた。

(4) 国内観光

第 4 期経営戦略計画における成果目標	令和 7 年度	
	目標値	実績
観光総消費額 [KGI]	6,132 億円	名古屋市より令和 8 年 10 月発表予定
観光入込客延べ人数	6,848 万人	
延べ宿泊客数	1,224 万人	
└ 内、外国人延べ宿泊客数	270 万人	
観光客の満足度	85.6%	

(本指標は、(5)国際観光と共通)

ア 観光誘客（セールスプロモーション、コンテンツ造成支援）

関東圏や関西圏、国内直行便のある地域をターゲットに、当地域の歴史観光、産業観光、食文化など名古屋の魅力ある観光コンテンツを活用した旅行商品造成の働きかけや、物産展や観光展での PR 等のセールスプロモーションを実施した。また、令和 8 年 1 月開館の大河ドラマ館をはじめ、地元出身の武将をコンテンツに歴史系イベントへ出展し誘客に務めた。

(7) 旅行会社へのセールス活動

月 日	6 月 20 日
セールス先	札幌市 旅行会社 4 社
内 容	名古屋方面への送客状況のヒアリング及びセールス活動を実施

月 日	9月6日
セールス先	大阪市 旅行会社 10 社
内 容	・名古屋方面への送客状況のヒアリング及びセールス活動を実施 ・大河ドラマ館をフックとした名古屋周遊ツアーの造成を依頼
連 携 先	徳川美術館、ヤマザキマザック美術館、名古屋刀剣博物館

期 間	令和8年1月29日～30日
セールス先	東京都 旅行会社 14 社
内 容	・名古屋方面への送客状況のヒアリングとセールス活動を実施 ・大河ドラマ館をフックとした名古屋周遊ツアーの造成を依頼 ・高品質商品を扱う旅行会社へのセールス活動
連 携 先	徳川美術館、ヤマザキマザック美術館、名古屋刀剣博物館 東山スカイタワー、揚輝荘、名古屋港水族館

(イ) 百貨店等の物産展でのプロモーション

件 名	愛知・東海フェア
期 間	6月20日～22日
会 場	イオンモール札幌発寒店・イオンモール札幌平岡店（北海道）
内 容	・表敬訪問（テレビ局3社、新聞社1社） ・名古屋おもてなし武将隊によるPRステージ ・名古屋城本丸御殿フォトスポットの設置 ・旅行会社に、名古屋行き商品購入者にオリジナルグッズプレゼントを提供し限定キャンペーンを実施支援
連 携 先	イオン北海道、JTB イオンモール札幌平岡店、フジドリームエアラインズ、ANA、スカイマーク、AIR DO

件 名	愛知うまいものフェア
期 間	令和8年2月15日～18日
会 場	山形屋（鹿児島）
内 容	・表敬訪問（ラジオ局2社） ・名古屋おもてなし武将隊によるPRステージ ・観光PRコーナーの設置
連 携 先	中部国際空港

(ウ) 歴史観光等イベントでのプロモーション

件 名	大阪・お城フェス 2025
期 間	8月9日～10日
会 場	ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター（大阪府）
内 容	・桶狭間・大高御城印等グッズ販売

	・名古屋歴史グッズ抽選会 ・名古屋おもてなし武将隊による PR ステージ及びおもてなし
連 携 先	桶狭間古戦場保存会

件 名	サムライ・ニンジャ・フェスティバル
月 日	11 月 30 日
会 場	大高緑地
内 容	・城・武将関連グッズ販売 ・武将観光アンケート実施 ・名古屋おもてなし武将隊による PR ステージ及びおもてなし

件 名	お城 EXP02025
期 間	12 月 19 日～21 日
会 場	パシフィコ横浜（神奈川県）
内 容	・桶狭間・大高御城印等グッズ販売 ・武将観光アンケート実施 ・名古屋おもてなし武将隊による PR ステージ及びおもてなし ・旅行会社セールス
連 携 先	桶狭間古戦場保存会、名古屋刀剣博物館、名古屋城総合事務所

件 名	にっぽん城まつり 2026
期 間	令和 8 年 2 月 28 日～3 月 1 日
会 場	吹上ホール
内 容	・桶狭間・大高御城印等グッズ販売 ・名古屋歴史グッズ抽選会 ・名古屋おもてなし武将隊による PR ステージ及びおもてなし
連 携 先	桶狭間古戦場保存会、大高地域観光推進協議会

(I) 中部国際空港や名古屋空港へ直行便のある空港と連携したプロモーション

件 名	第 48 回火の国まつり
期 間	8 月 1 日～3 日
会 場	熊本市内、サクラマチクマモト（熊本県）
内 容	・表敬訪問（ラジオ局 1 社） ・名古屋おもてなし武将隊による観光 PR ステージ ・観光 PR ブース出展（サクラマチクマモト） ・おてもやん総踊りへの参加 ・観光 PR ステージ トーク&クイズ（城彩苑、新市街）
連 携 先	熊本市、フジドリームエアラインズ

(オ) ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸への名古屋市ブース出展

件 名	ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸
期 間	9月25日～26日（旅行会社セールス）、 27日～28日（一般日）
会 場	Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）愛知・名古屋ブース
内 容	【業界日】 観光施設部会員と連携して、旅行会社等バイヤーとのビジネスマッチングに参加 ・名古屋方面への送客状況のヒアリングとセールス活動を実施 ・大河ドラマ館をフックとした名古屋周遊ツアーの造成を依頼 ・高品質商品を扱う旅行会社へのセールス活動 【一般日】 ・名古屋ブース内の装飾（名古屋の伝統工芸）協力 ・名古屋観光ブランド協会推奨品受賞商品の試食・販売 ・名古屋伝統工芸体験コーナー（名古屋扇子、有松・鳴海絞） ・アンケート回収及びカプセルトイ抽選
連 携 先	【業界日】徳川美術館、古川美術館、東山スカイタワー、久屋大通庭園フラリエ、東谷山フルーツパーク、名古屋港水族館 【一般日】末廣堂、こんせい、山勝染工、宮商事、餅文総本店、み乃龜、坂角総本舗、盛田金しゃちビール

(カ) 広報・情報発信

件 名	観光客誘致・PR印刷物（どえらい名古屋）の作成・配布
対 象	県外の旅行会社等及び観光展等への来訪者
内 容	名古屋への誘客を目的とした観光ガイドブック
数 量	60,000部

イ イベント開催等を契機とした観光誘客

件 名	2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）（大阪）（新規）
期 間	8月22日～24日
内 容	・愛知県・名古屋市参加催事「あいち・なごやフェスタ in EXPO」名古屋市ブースでの名古屋の魅力発信 ・有松・鳴海絞をはじめ名古屋の伝統工芸品での装飾と、武将観光をPR ・カプセルトイ抽選
連 携 先	有松鳴海絞会館、末廣堂（名古屋扇子）、山勝染工（黒紋付）

ウ 教育旅行誘致の推進

旅行会社や学校関係者に対し、名古屋の産業や伝統文化を担う企業と連携したキャリア教育プログラムを通じて、伝統技術や最先端技術、企業の理念に触れる機会を創出し、魅力向上につなげることに務めた。またウェブサイト「名古屋教育旅行」ページにおける情報発信を強化した。

(7) 旅行会社セールス

月 日	7月17日
セールス先	奈良市 旅行会社6社
内 容	・名古屋方面への修学旅行等の送客状況のヒアリング及びセールス ・探究学習ノートの活用やキャリア教育プログラムの紹介
連 携 先	名古屋クラウンホテル

月 日	9月12日
セールス先	京都市 旅行会社6社
内 容	・名古屋方面への修学旅行等の送客状況のヒアリング及びセールス ・探究学習ノートの活用やキャリア教育プログラムの紹介
連 携 先	邦和セミナープラザ、名古屋港水族館

期 間	12月3日～4日
セールス先	長野県松本市、伊那市、飯田市 旅行会社13社
内 容	・名古屋方面への修学旅行等の送客状況のヒアリング及びセールス ・探究学習ノートの活用やキャリア教育プログラムの紹介
連 携 先	東山動植物園、名古屋港水族館

期 間	令和8年3月4日～5日
セールス先	京都府京都市、滋賀県大津市、草津市ほか 旅行会社11社
内 容	・名古屋方面への修学旅行等の送客状況のヒアリング及びセールス ・キャリア教育プログラムの紹介
連 携 先	邦和セミナープラザ、名古屋港水族館

期 間	令和8年3月17日～18日
セールス先	岡山県岡山市、広島県広島市及び福山市 旅行会社11社
内 容	・名古屋方面への修学旅行等の送客状況のヒアリング及びセールス ・キャリア教育プログラムの紹介

(イ) キャリア教育プログラム作成及び送付（新規）

対 象	旅行会社、工業高校等 400 件
内 容	企業と連携して、生徒・学生が自身のキャリアビジョンを考える一助となるプログラムの作成と、学校関係者等への送付
作 成 数	600 部

(ロ) 目的別名古屋市内施設一覧作成

対 象	旅行会社、学校の教育旅行担当者
内 容	市内の宿泊・飲食施設の具体的な受け入れ情報一覧の作成と、名古屋教育旅行 HP への掲載

(ハ) 探究学習ノートの送付

対 象	旅行会社 228 社、学校等 159 社
内 容	体験プログラム集、探究学習ノート（生徒版、教師版）の送付と周知

(ニ) 名古屋教育旅行 HP の改修

対 象	旅行会社、学校の教育旅行担当者
内 容	・情報追加機能及びデザインの作成 ・広告管理機能の新設

(ホ) 修学旅行予約状況調査

内 容	主要宿泊施設を対象に予約状況調査の実施
調 査 対 象	名古屋市内宿泊施設 93 件
調 査 結 果	（年間） 予約なし 36 件、予約あり 15 件（133 校 7,367 名）

エ 他団体・事業者との連携

(7) 県・市・観光事業者との連携

日本観光振興協会、愛知・名古屋観光誘客協議会、名古屋観光ブランド協会等、名古屋の魅力発信と観光誘客に関する事業活動に連携した。

件 名	穴水→名古屋子ども交流ツアーへの協力
期 間	8 月 25 日～27 日
対 象 者	石川県穴水町等の児童（希望者）及び引率者
内 容	令和 6 年能登半島地震の被災者である石川県穴水町の児童を対象とした名古屋招待企画ツアーの実施支援 ・名古屋市上下水道局提供の「名水」の手配、配布 ・教育旅行用ノベルティ、パンフレットの提供
連 携 先	石川県穴水町

件名	どえりゃあ楽しい！でらうまい！いりゃーせ！名古屋（東京）
期間	9月10日～11日
会場	東京シティアイ
内容	名古屋市のふるさと納税イベントと観光プロモーションをマッチングしたポップアップイベントにおける観光PRを実施 ・ふるさと納税返礼品の紹介及び観光情報の提供 ・名古屋おもてなし武将隊&クッピーラムネキャラクターによるگریーティング ・アンケート、抽選会の実施
協力施設	名古屋港水族館、徳川美術館、東山動植物園、貨幣・浮世絵ミュージアム、体感！しだみ古墳群ミュージアム、レゴランドジャパン、名古屋市市政資料館

件名	愛知・名古屋観光誘客協議会 観光オンライン商談会
月日	11月25日
会場	ウインクあいち
セールス先	旅行会社・交通事業者12社
内容	大河ドラマ館情報提供や来訪時の名古屋の周遊について説明

件名	愛知県 こってりだけじゃない！ディスカバー愛知フェア
期間	令和8年1月24日～25日
会場	クイーンズスクエア/クイーンズサークル（横浜）
内容	愛知県産品や県内各市町の観光PRを行うイベントへ名古屋市ブースの出展・誘客に務めた。 ・大河ドラマ館開館と「なごやめし」をフックとした名古屋観光の情報提供 ・抽選会・観光アンケートの実施 ・SNS フォローキャンペーンの実施 ・マスコットキャラクターによるステージPR

件名	あいち教育旅行誘致促進協議会 教育旅行等誘致活動
期間	令和8年2月12日～13日
セールス先	大阪府内 中学校2校、旅行会社5社 京都府内 旅行会社3社
内容	名古屋方面への送客状況のヒアリング及びセールス活動の実施
連携先	愛知県、豊橋観光コンベンション協会、名鉄インプレス

(4) 観光施設部会の運営

観光施設との相互交流を促進するとともに、旅行会社へのセールス活動等を連携して観光誘客を実施した。

会 員	40 施設（新規入会 1 施設：文化のみち榎木館） （登録変更施設 1 施設：メグラスガーデンナゴヤ ※旧ブルーボネット）
-----	---

a 観光施設部会の開催

当財団の令和 7 年度事業計画を共有するとともに、観光施設部会会員同士の情報交換や関係機関による情報提供を通じて交流を図り、連携を強化した。

月 日	6 月 24 日
会 場	なごや人権啓発センター 研修室
内 容	・当財団の事業説明（国内観光 G） ・講演会（登壇者：愛知県観光振興課、中部国際空港） ・各施設に対する質問・回答 ・共有事項 大河ドラマ「豊臣兄弟！」を活用した連携 アジア・アジアパラ競技大会の実施概要 他
参 加 者	観光施設部会：18 施設 23 名、オブザーバー：4 名

b 名古屋おもてなし武将隊を活用した誘客事業の実施

施 設 名	月 日	実 施 内 容
古川美術館	令和 8 年 1 月 16 日	特別展トークショー
三菱 UFJ 貨幣・浮世絵ミュージアム	令和 8 年 1 月 21 日	PR 動画撮影
名古屋市博物館	令和 8 年 3 月 27 日	グリーティング及び解説ツアー
名古屋刀剣博物館・名古屋刀剣ワールド	令和 8 年 3 月 27 日	茶会、写真撮影、解説ツアー

(5) 国際観光

ア 観光誘客（セールスプロモーション、情報発信、コンテンツ造成支援）

名古屋地域へのインバウンド誘客強化のため、賛助会員及び関係機関と連携し、各市場に応じた誘客事業を実施した。台湾・韓国等の東アジアに対しては、FIT を主ターゲットに SNS 発信、旅行博出展、KOL 活用、OTA 連携による販売促進等を展開し、タイ等の東南アジアに対しては、旅行会社との商談会、ファムトリップ等を通じて団体旅行の誘致を図った。また、空港・交通事業者・エアライン等と連携したプロモーションや、高付加価値コンテンツの造成支援、市場調査を実施し、戦略的な誘客に取り組んだ。

(7) 台湾向けプロモーション

a BtoC 向け出展事業

件 名	ITF2025 台北国際旅行博
期 間	11 月 7 日～11 月 10 日
会 場	南港展覧館（台湾・台北市）
内 容	・Lit.link カード紹介・配布、JR 東海連携クイズラリー、クイズ大会、クーポン配布等による観光 PR の実施 ・アンケート調査、抽選会の実施
連 携 先	犬山市観光協会、東海旅客鉄道、名古屋港水族館 ほか

件 名	2026 台湾ランタンフェスティバル
期 間	令和 8 年 3 月 3 日～3 月 15 日
会 場	故宮博物院南院周辺（台湾・嘉義県）
内 容	・名古屋城をメインデザインとしたランタンの作成及び展示 ・PR ブースでの観光 PR の実施 ・アンケート調査の実施

b セールス事業

件 名	台湾（台北市）旅行会社セールス
期 間	9 月 15 日～18 日
訪 問 先	台湾旅行会社等 13 社、日本台湾交流協会
内 容	・台北市主要旅行会社へのセールスコールの実施 ・日本台湾交流協会との意見交換
連 携 先	犬山市観光協会、TIAD AUTOGRAPH COLLECTION、レゴランド・ジャパン、札幌かに本家

件 名	台湾ランタンフェスティバル視察・現地企業等訪問
期 間	令和 8 年 3 月 7 日～10 日
訪 問 先	台湾旅行会社等 4 社、日本台湾交流協会
内 容	・ランタンフェスティバルの実態調査 ・旅行関係企業との打合せの実施 ・日本台湾交流協会との意見交換

c 情報発信事業

件 名	台湾向け SNS (Instagram) 情報発信
期 間	通年
内 容	・ストーリー性と季節感を重視した短編動画の投稿 ・食をテーマにした投稿 (投稿 36 件、ストーリーズ 44 件)
成 果	130,624PV、リーチ数：44,716

(イ) 韓国向けプロモーション

a 情報発信事業

件 名	韓国向け KOL を活用した情報発信
期 間	9 月～令和 8 年 2 月
内 容	・韓国向け Instagram における KOL3 名の公募 ・KOL の投稿による名古屋の魅力発信の実施 (投稿 6 件、ストーリーズ 6 件) ・帰国後ヒアリングの実施
成 果	90.6 万 PV、いいね数：4,261、保存数：10,821

件 名	OTA プロモーション
期 間	9 月 22 日～10 月 12 日
内 容	・韓国 OTA「マイリアルトリップ」でなごやめし特集ランディングページの作成・掲載 (バナー広告実施) ・ランディングページ内での特価航空券・着地型ツアー・ホテルの販売
成 果	5,799,308PV

件 名	韓国向け SNS (Instagram) 情報発信
期 間	通年
内 容	・ストーリー性と季節感を重視した短編動画の投稿 ・食をテーマにした投稿 (投稿 50 件、ストーリーズ 50 件)
成 果	249,708PV、リーチ数：41,705

(ウ) タイ向けプロモーション

a 招請事業

件 名	タイのメディア・KOL 等招請
期 間	令和 8 年 1 月 29 日～2 月 1 日
訪 問 先	熱田神宮、蓬萊軒、中部電力 MIRAI TOWER、 サックス侍 (鶴舞公園)、伍味西、名古屋刀剣ワールド、 大須商店街、ニッコースタイル名古屋

内 容	・タイで訴求があるネットメディア 1 名、YouTuber 2 名の招請による情報発信の実施 ・タイ旅行会社の担当者の招請による新規旅行商品造成の促進
連 携 先	犬山市観光協会、名古屋鉄道（名鉄グループ）

b セミナー商談会への参加

件 名	Co-machi 観光推進会議タイプロモーション
月 日	5 月 23 日
会 場	ヒルトンバンコクグランドアソーク（タイ・バンコク）
内 容	・旅行会社 21 社との商談を実施 ・JNTO バンコク事務所、現地企業等との意見交換
連 携 先	名古屋鉄道（Co-machi 観光推進会議参加メンバー12 団体）

c 情報発信事業

件 名	名古屋 PR 動画を活用したタイ向け認知促進情報発信
期 間	令和 8 年 3 月 16 日～3 月 26 日
内 容	・タイ訪日メディア「Chill Chill Japan」Facebook を活用した名古屋四季動画による魅力発信の実施
成 果	動画再生回数：271,070 回、リーチ数：241,214 回）

(I) 中部国際空港との連携事業

a BtoC 向け出展事業

件 名	ITE 香港国際旅行展示会
期 間	6 月 12 日～15 日
会 場	香港コンベンション&エキシビションセンター（香港）
内 容	・パンフレット配布、動画放映等による観光 PR の実施 ・アンケート調査、ホテル宿泊券等の抽選会の実施 ・旅行会社セールス：香港旅行社 3 社、JNTO 香港事務所 ・発酵食文化 PR イベントへの協力
連 携 先	中部国際空港、ツーリズムデザイナーズ、大久手山本屋

件 名	JNTO 主催インド「Japan Travel Fair」
期 間	令和 8 年 1 月 30 日～2 月 1 日
会 場	アンビエンスモール・グルガオン（インド・デリー）
内 容	・パンフレット配布、動画放映、ステージイベント等による観光 PR の実施 ・アンケート調査の実施 ・エアラインセールスの実施（日本航空インド支店、エア・インドिया本社）

	・JNTO デリリー事務所との意見交換
連 携 先	中部国際空港

(イ) 観光庁等補助事業への参画

民間事業者との連携により観光庁等補助事業を活用して宿泊・滞在増につながる高付加価値商品等の造成支援事業に7件応募し、うち3件採択・実施した。

a 地域観光魅力向上事業（観光庁）

事業名	～尾張徳川の武家文化・建築・町並み・工芸・食文化を、五感で体験～統合型体験拠点『尾張徳川ワンダーランド』創出事業
実施主体	尾張徳川ワンダーランド実行委員会
事務局	名古屋観光コンベンションビューロー
内 容	・欧米豪 FIT 向け体験型観光プログラム創出事業の事務局運営の実施 ・名古屋城・四間道を舞台とした体験コンテンツの造成 ・OTA 及び専用ウェブサイト等を活用した販売体制構築と海外商談会参加によるプロモーションの実施
連 携 先	ツーリズムデザイナーズ

事業名	地域に根付くプロレス文化が交流人口を拡大する「名古屋発の地域活性化コンテンツ造成事業」
実施主体	名鉄観光サービス
内 容	・名古屋のプロレス文化を切り口としたコンテンツ企画への提言及び広報協力

b 地域創生プレミアムインバウンドツアー集中展開事業（観光庁）

事業名	The NAGOYA Through “SAMURAI” Eyes ～ 世界に冠たるモノづくりの原点に出会う至高の旅～
実施主体	名古屋鉄道
内 容	・名古屋・犬山エリアにおいて高付加価値商品のコンテンツ造成における関係各所への調整及び広報協力

(ロ) パートナー都市（台中市）協定事業

件 名	台湾・台中夜市への参加
期 間	11 月 28～11 月 30 日
会 場	エディオン久屋広場
内 容	・負担金の支出 ・協賛企業への営業 ・観光 PR ブースの支援

(ク) 就航エアラインと連携した情報発信事業

件名	ベトナム航空主催旅行会社招請
期間	12月17日～12月21日
内容	・ベトナムの旅行会社12名・ベトナム航空3名の受入支援 ・有松鳴海絞体験、大須商店街見学、居酒屋体験の実施
連携先	中部国際空港

件名	フィリピン航空主催旅行会社招請
期間	令和8年2月16日～2月20日
内容	・フィリピンの旅行会社10名・フィリピン航空1名の受入支援 ・芸者稽古場見学体験、和菓子作り体験の実施
連携先	中部国際空港、ツーリズムデザイナーズ、イートラベル

イ 広域連携の強化

交通事業者との連携では、新規にオーストラリア向けにプロモーションを行った。また、尾張藩連携事業をはじめとした広域連携協議会に参画し、国内外からの観光誘客を図った。

(7) 交通事業者との連携事業（新規）

件名	OTA プロモーション
期間	10月25日～11月24日
内容	・OTA「klook」において名古屋ページ掲出 ・名古屋商品（ホテル、アクティビティ、日帰りツアー等）、名古屋駅発着新幹線チケットの販売（豪州向けに広告実施）
連携先	東海旅客鉄道
成果	インプレッション数：1,013,460、商品予約人数：2,565名

件名	ジャパンエキスポシドニー
期間	10月23日～10月25日
会場	シドニータウンホール（オーストラリア・シドニー）
内容	・パンフレット配布、ステージイベント等による観光PR ・アンケート調査の実施 ・旅行会社メディアセールス （旅行会社4社、クレアシドニー、JNTOシドニー）
連携先	名古屋市、ツーリズムデザイナーズ

(イ) 尾張藩連携事業推進協議会への参画

自治体	名古屋市、中津川市、犬山市、郡上市、下呂市、塩尻市（旧檜川村）、木曽町、上松町、南木曽町、木祖村、王滝村、大桑村
関係団体	中央日本総合観光機構

関係企業等	東海旅客鉄道、名古屋鉄道、中部国際空港、中日本高速道路、名古屋高速道路公社
内 容	・モデルコース・滞在コンテンツの更新 (尾張藩連携地域コンテンツリスト、旅行商品マニュアル) ・英国市場に向けた販路形成・販路拡大 (英国でのプロモーション活動、国内ランドオペレーター招請)

(ウ) その他

愛知「発酵食文化」振興協議会、東海地区外国人観光客誘致促進協議会、中部国際空港利用促進協議会、名古屋港外航クルーズ船誘致促進会議、Co-machi 観光推進会議、中部国際空港案内所会議等に参画した。

ウ 教育旅行誘致の推進

JNTO 主催の台湾教育旅行誘致事業に参加し、台湾教育関係者との意見交換を通じて誘致活動を実施した。併せて、市内高等学校を対象に海外教育旅行の受入状況や受入体制に関する調査を行い、実態把握に取り組んだ。さらに、台湾・韓国・香港等からの教育旅行団体の受入を行い、学校交流や施設見学等の実施に向けた調整・支援を行った。

(ア) 海外からの誘致活動

件 名	JNTO 主催台湾教育旅行誘致
場 所	東武ホテルレバント東京（東京）
内 容	・台湾教育関係者（4校）との意見交換
連 携 先	愛知県観光協会

(イ) 海外からの教育旅行受入状況調査（新規）

件 名	教育旅行受入実態調査
期 間	7月～9月
調 査 件 数	44校（名古屋市立高等学校14校、国立・私立高等学校30校）
内 容	・市内高等学校における海外教育旅行受入状況・受入体制に関するヒアリングの実施（34校回答）

(ウ) 海外からの教育旅行の受入れ

学 校 名	大同高等学校（台湾）
月 日	5月20日
参 加 人 数	33名（生徒30名、引率者3名）
内 容	学校交流：菊花高等学校 市内施設見学：中部電力 MIRAI TOWER

学 校 名	上一（サンイル）中学校（韓国）
期 間	5 月 28 日～5 月 31 日
参 加 人 数	29 名（生徒 25 名、教員 3 名、添乗員 1 名）
内 容	学校交流：東邦高等学校
宿 泊 先	ホテル JAL シティ名古屋 錦

学 校 名	国立善化高等学校（台湾）
期 間	6 月 8 日～6 月 14 日
参 加 人 数	32 名（生徒 27 名、教員 4 名、添乗員 1 名）
内 容	学校交流：愛知工業大学名電高等学校 観光・施設見学：名古屋城、リニア・鉄道館、栄
宿 泊 先	名古屋東急ホテル

学 校 名	伽藍高等学校（韓国）
期 間	10 月 29 日～31 日
参 加 人 数	33 名（生徒 30 名、教員 3 名）
内 容	学校交流：名古屋市立向陽高等学校 観光・施設見学：名古屋駅
宿 泊 先	コンフォートホテル名古屋金山

学 校 名	忠南半導体高等学校（韓国）
期 間	11 月 10 日～13 日
参 加 人 数	54 名（生徒 48 名、教員 6 名、添乗員 5 名）
内 容	学校交流：東邦高等学校 観光・施設見学：ブラザー工業、名古屋城
宿 泊 先	コンフォートホテル名古屋金山

学 校 名	静石航空科学高等学校（韓国）
期 間	12 月 9 日～12 日
内 容	学校交流：なし 観光・施設見学：ブラザー工業、名古屋城、トヨタ産業技術記念館
宿 泊 先	サイプレスホテル 名古屋駅前

学 校 名	ギョングック機械工業高等学校（韓国）
期 間	令和 8 年 1 月 12 日～16 日
参 加 人 数	43 名（生徒 36 名、教員 7 名）
内 容	学校交流：名古屋工業高等学校 観光・施設見学：三菱電機名古屋製作所、東レ環境・モビリティ開発

	センター、トヨタ産業技術記念館、名古屋城、中部電力 MIRAI TOWER
宿 泊 先	名古屋東急ホテル

学 校 名	香港鄧鏡波書院（香港）
期 間	令和 8 年 3 月 27 日～4 月 1 日
参 加 人 数	35 名（生徒 30 名、教員 4 名、添乗員 1 名）
内 容	学校見学：名古屋大学 観光・施設見学：トヨタ産業技術記念館

エ 受入環境の整備・充実

市内ホテルにおける外国人宿泊客の属性や動向を把握するため、17 ホテルの協力のもとアンケート調査を実施した。

期 間	令和 8 年 2 月 1 日～3 月 15 日
内 容	・市内 17 ホテルにおいて外国人宿泊客の属性・動向に関するアンケートの実施

オ その他活動

(7) JNTO 主催事業への参加

件 名	VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2025
期 間	9 月 23 日～9 月 27 日
会 場	愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）
内 容	・訪日旅行取扱旅行会社等 29 社への商談の実施
参 加 会 員	レゴランド・ジャパン、札幌かに本家、ワシントンホテル、ニッコースタイル名古屋、三秀刃物ミュージアム

件 名	第 28 回 JNTO インバウンド旅行振興フォーラム
期 間	9 月 4 日～9 月 5 日
会 場	品川プリンスホテル（東京）
内 容	・JNTO 海外事務所長からのインバウンド動向に関する情報収集の実施

(イ) JNTO 海外事務所へのパンフレット送付

送 付 先	ソウル、香港、シンガポール、バンコク、シドニー、ロサンゼルス、ストックホルム、ロンドン、マニラ、ニューヨーク
-------	--

(ウ) その他受入

件名	釜山広域市観光協会表敬訪問の受入（韓国）
期間	5月27日～28日
内容	・釜山広域市観光協会（李会長、金事務局長、崔課長）の表敬方訪問受入、意見交換会実施 ・市内観光施設へのご案内

件名	食品会社社員旅行の受入（韓国）
期間	4月22日～24日
内容	・「うなぎ 和食 しら河」と韓国食品会社との意見交換会の調整

件名	ジンエアー主催旅行会社ファムトリップの受入（韓国）
期間	4月24日～27日
内容	・韓国大手旅行会社ハナツアーをはじめとした各社釜山支店長クラスとの名刺交換・意見交換

(I) パンフレット等の作成

パンフレット	誘致用パンフレット増刷（繁体字：2,000部、英語：7,000部）
--------	-----------------------------------

(6) 観光案内所の管理運営、観光客のおもてなし

第4期経営戦略計画における成果目標	令和7年度	
	目標値	実績
観光案内所への来訪者数	60.7万人	599,664人
└ 内、外国人来訪者数	12.9万人	132,000人

ア 観光案内所（金山、名古屋駅、オアシス21iセンター）の管理運営

名古屋及びその周辺地域の観光情報を来訪者に提供するとともに、多様な問い合わせや要望に対応するため、案内業務に関する研修を実施した。また、ホテルのコンシェルジュ等関係業界との情報交換会を行い、地域との連携強化を推進した。

(7) 目的別来訪者数の内訳

（単位：人）

区分	令和6年度	令和7年度	前年度比
観光案内	249,734	283,421	113.5%
	(20,843)	(34,276)	(164.4%)
交通地理案内	300,989	306,443	101.8%
	(97,544)	(96,540)	(98.9%)
宿泊案内	1,220	889	72.9%
	(187)	(125)	(66.8%)
土産品案内	8,098	8,835	109.1%
	(919)	(1,030)	(112.1%)

そ の 他	105	76	72.4%
	(21)	29	(138.1%)
合 計	560,146	599,664	107.1%
	(119,514)	(132,000)	(110.4%)

下段：外国人来訪者数を表す（内数）

(イ) 案内所別来訪者数の内訳

（単位：人）

案内所名 (営業時間)	令和6年度	令和7年度	前年度比
金山観光案内所 (9:00～19:00)	95,853 (6,467)	104,316 (8,385)	108.8% (129.7%)
名古屋駅観光案内所 (8:30～19:00)	337,857 (98,805)	347,077 (99,385)	102.7% (100.6%)
オアシス 21 i センター (10:00～20:00)	126,436 (14,242)	148,271 (24,230)	117.3% (170.1%)
合 計	560,146 (119,514)	599,664 (132,000)	107.1% (110.4%)

下段：外国人来訪者数を表す（内数）

(ウ) 他団体との連携・協力事業

a 名古屋の伝統工芸体験イベントの実施

オアシス 21i センターにおいて、観光施設が多数休館する月曜に、観光を楽しむ機会として、名古屋の伝統工芸を手軽に体験できるイベントを実施した。

開催日	毎月第2・第3月曜日(7月・8月休み)
内 容	・有松・鳴海絞り染め体験(協力：こんせい) ・マール染め及び家紋刷り体験(協力：山勝染工) ・ウィメンズマラソン等の事業連携
実 績	21回実施／685人参加
連 携 先	栄公園振興

b 協議会等の参加

在名道県連絡協議会、全国物産観光センター協議会、栄公園地区連絡協議会、民間事業者等と連携し、催事参加及び広報協力などを図った。

c 宿泊施設コンシェルジュ情報交換会への参画

市内主要ホテルのコンシェルジュと連携し、観光情報等の共有等により、おもてなしの向上を図った。

(I) その他

観光案内所スタッフが名古屋黒紋付 T シャツ及び有松・鳴海絞り T シャツを制服として着用し、名古屋伝統工芸の PR に努めた。

イ 観光案内所のボランティア活動

観光案内所においてボランティアが職員とともに案内業務を行い、名古屋の魅力を伝え、おもてなしを提供した。

登 録 者 数	18 人
活 動 場 所 活 動 日	名古屋駅観光案内所 …土曜（午後）、日曜・休日（午前） 金山観光案内所 …土曜（午後）、日曜・休日（午前） オアシス 21 i センター …土曜・休日（午後）、日曜（午前）
活 動 回 数	292 回
定 例 会	6 月 11 日 名古屋観光コンベンションビューロー会議室 9 月 11 日 名古屋観光コンベンションビューロー会議室 12 月 10 日 名古屋観光コンベンションビューロー会議室 令和 8 年 3 月 12 日 中村図書館集会室

ウ まちかど観光案内所の設置

民間事業者等により観光情報の提供を行う「まちかど観光案内所」を設置し、市内各所での情報発信とおもてなしの充実を図った。

区 分	設置場所（31 カ所）
案 内 施 設	名古屋城総合案内所／桶狭間古戦場観光案内所／大高観光案内所 ／宮の駅交流サロン／港まちポットラックビル
宿 泊 施 設	名古屋クラウンホテル／喫茶、食堂、民宿。なごのや／ワシントン R&B ホテル名古屋駅前／名鉄イン名古屋金山アネックス
公 共 施 設	名古屋市科学館／名古屋市美術館／ポートメッセなごや／名古屋市 市中小企業振興会館
商 業 施 設	名古屋栄三越／KOMEHYO サービスカウンター／はきものの野田仙 ／飯田洋服店／大矢蒲鉾商店／和装カジウラ／熱田神宮前商店街 ／栄大須パーキング／エスカツアーバスカウンター／オリックス レンタカー金山駅前店／オリックスレンタカー名古屋駅亀島駅前 店／太平洋フェリー名古屋港営業所
飲 食 店 等	伍味酉栄本店／サッポロビール名古屋ビール園浩養園／WSC SPORTS LOUNGE／タリーズコーヒーイオンモールナゴヤドーム前店
大 学 等	名古屋大学博物館／名古屋学院大学 Café & Bakery Mile Post

エ 観光案内所データ等の活用

観光案内所における問い合わせ内容や来訪者の統計データ、アンケート等を通じて、来訪者の観光動向やニーズ、満足度等の把握を行った。

オ 観光客のおもてなし

アジア・アジアパラ競技大会を契機とした観光誘致事業の実施として、観光客等の来訪者と接する機会の多いタクシー及び宿泊業界等の関係者を主な対象とし、セミナーの実施及び案内ツールの提供により接客対応スキルの向上を図り、同競技大会を機に見込まれる来訪客増加に対する本市の受入体制の強化を図った。

(7) 宿泊業界等向けセミナー

月 日	11 月 4 日
会 場	中日ホール&カンファレンス 「Boardroom」
内 容	名古屋を訪れるお客様と接する機会の多い宿泊業界・観光施設の担当者を対象としたセミナーを開催し、講演を通して、「名古屋の魅力や外国人接客のヒント」、「アジア・アジアパラ大会」及び「豊臣ミュージアム」の情報を提供した。
参加者数	55 人

(イ) タクシー業界向けセミナー

月 日	11 月 5 日 午前の部・午後の部 各 1 回
会 場	愛知県自動車会館 5 階 会議室
内 容	担当者を対象としたセミナーを開催し、講演を通して、「名古屋の魅力や外国人接客のヒント」、「アジア・アジアパラ大会」及び「豊臣ミュージアム」の情報を提供した。
参加者数	延べ 115 人 午前の部 43 人・午後の部 72 人

(ウ) 名古屋観光検定上級合格タクシー運転手対象観光研修

月 日	令和 8 年 2 月 19 日・2 月 25 日・3 月 5 日
会 場	名古屋城本丸御殿孔雀の間
内 容	名古屋おもてなし武将隊の案内による名古屋城観光ツアー・本丸御殿見学、名古屋市内観光施設の資料配布
参加者数	延べ 57 人 令和 8 年 2 月 19 日 21 人・2 月 25 日 12 人・3 月 5 日 24 人

カ なごや観光ルートバス「メーグル」の利用促進

主要な観光施設を周遊するなごや観光ルートバス「メーグル」の利用促進を図るため、リーフレットや当財団のウェブサイトでの情報発信と、車内ガイドボランティアの活動の充実を図った。

(7) 「メーグル」の利用に関する情報発信

リーフレット	4 言語/5 種類、394,000 部（配布先：宿泊施設 100 か所等）
ウェブサイト	観光施設・宿泊施設情報の更新

(イ) 「メーグル」ガイドボランティアの活動

a ボランティアの配置

「メーグル」車内にガイドボランティアを配置し、観光情報等を案内した。

登録者数	77人
活動日	土日休日7便 ※
活動回数	625回
定例会	6月8日、9月14日、12月14日、令和8年3月1日

※R6年7月より、愛知県内で「熱中症警戒アラート」又は「熱中症特別警戒アラート」が活動日に発出された場合には、活動を休止

b ボランティアの研修

なごや観光ルートバスガイドボランティアと名古屋観光案内ボランティアの研修を合同で実施した。

月 日	9月11日、令和8年3月12日
会 場	ヤマザキマザック美術館、豊臣ミュージアム
参加人数	延べ42人

(ウ) 「メーグル 1DAY チケット」取扱支援

観光案内所 (名古屋駅・金山・オアシス21iセンター)	「名古屋 1DAY 満喫チケット」(メーグル 1DAY チケット+沿線施設入場券セット)の引き換えによる販売促進への協力 ※10月より「名古屋 1DAY お楽しみチケット」に名称変更
旅行会社等	JTB、日本旅行、近畿日本鉄道、近畿日本ツーリスト、ANA セールス、西日本ジェイアールバス、名鉄観光サービス、日本空輸
宿泊施設	ザ サイプレス メルキュールホテル名古屋/名古屋観光ホテル/KKR ホテル名古屋/ホテルリソル名古屋/名古屋プリンスホテルスカイタワー/GOLD STAY 名古屋栄/GOLD STAY 名古屋大須/くれたけインプレミアム名駅南/ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋/ダイロイネットホテル名古屋伏見/東横 INN 名古屋丸の内/R&B ホテル名古屋新幹線口/R&B ホテル名古屋駅前/R&B ホテル名古屋錦/R&B ホテル名古屋栄東/エスパシオナゴヤキャッスル/名古屋栄ワシントンホテルプラザ

キ 観光ガイドボランティア団体との連携・支援

観光案内所とボランティア団体の連携により、市域各所での情報発信とおもてなしの充実に注力するとともに、地域の観光魅力を発信し、観光誘客を図った。

(ア) 情報交換会の開催

月 日	令和8年2月4日
会 場	なごや人権啓発センター「ソレイユプラザなごや」
参加人数	13団体22人
内 容	・「秀吉ってホントはどんな人？古文書からみる姿」 講師：名古屋市博物館 学芸員 岡村弘子（おかむらひろこ）氏 講座 ・各団体の近況報告及び意見交換 ・3案内所からの観光等情報提供他

(イ) ウェブサイト「名古屋コンシェルジュ」での各観光ボランティア団体の紹介

(ウ) 観光案内所における観光ボランティア団体等の情報発信

期 間	令和 8 年 3 月 14 日～3 月 22 日
場 所	金山観光案内所、オアシス 21i センター
参 加 団 体	熱田神宮ガイドボランティアの会 戦争と平和の資料館 ピースあいち はっけん・たんけん・中川区まちなちの魅力発信隊
内 容	・団体が実施する活動・イベントの PR 資料・掲示物掲出 ・観光パンフレット配架

(7) フィルムコミッション事業の推進

第 4 期経営戦略計画における成果目標	令和 7 年度	
	目標値	実績
フィルムコミッション受付件数	166 件	200 件

ア 誘致活動及び撮影支援

名古屋における映画・テレビドラマ等のロケーションの窓口として、情報提供及び各種支援を実施した。

(ア) 撮影受付件数及び支援件数

区分	映画	ドラマ	ドラマ以外	CM	その他	計
受付件数	19 件	19 件	21 件	28 件	113 件	200 件
支援件数	3 件	10 件	16 件	9 件	15 件	53 件

※「ドラマ以外」とは、テレビのバラエティ、旅、ドキュメンタリー番組を指す。

※「その他」とは、MV や企業用動画などを指す。

(イ) 主な支援作品

「虎に翼」スピンオフドラマ『山田轟法律事務所』（ドラマ）、東宝『虎に翼』（映画）、『どーする？ごはん SEASON2』（テレビ愛知ドラマ）、タイトル未定（2026 年 10 月フジテレビドラマ）、東宝『ゴジラ-0.0』（映画）、木曜ドラマ『PJ ～航空救難団～』（テレビ朝日）、timelesz 地上波初冠バラエティー『タイムレスマン』、私の卒業 -第 6 弾-『80 年後のあなたへ』、Prime Video『人間標本』、水森かおりミュージックビデオ『恋の終わりの名古屋にひとり』

(ウ) 撮影誘致活動

愛知県内の FC と連携して撮影誘致を行うため、かにえフィルムコミッション・とよたフィルムコミッション推進協議会・ロケーションナビ・にしおと制作関係会社 6 社へ訪問。その後実際に案件の相談をいただくことができた。また、全国ロケ地フェア 2025 夏及び 2026 冬に参加し、制作会社への商談を行った。

イ 作品を活用した PR 活動

(7) ロケ地マップやウェブサイト、SNS 等による PR

撮影支援した作品の公開や配信等に合わせて、ロケ地マップやウェブ特集記事・SNS 等での情報発信により、名古屋への観光客誘致のための PR を実施した。

名古屋観光ホテルで撮影した Netflix「10DANCE」ロケ地マップを作成し、静岡・大阪・札幌・東京で配架を行った。愛知県フィルムコミッション協議会作成「メダリスト」ロケ地マップの増刷も行い配架をした。

主な PR 実施作品	内容
Netflix「10DANCE」	・大阪、静岡とロケ地マップを作成 作成部数:10,000 部 ・名古屋コンシェルジュ特集記事の作成 ・SNS 発信 (X: 関連ポストいいね 300・リポスト 89・保存 54)
「メダリスト」(アニメ)	・愛知県フィルムコミッション協議会との協働によるロケ地マップ作成 (6000 部) ・SNS 発信 (X: いいね 94 件・リポスト 68 件・保存 24 件)
Prime Video 「人間標本」	・SNS 発信 (X: 関連ポストいいね 16・リポスト 4・保存 2)

(4) 名古屋市民向け PR

観光客誘致とシビックプライドの醸成及びフィルムコミッション事業への理解促進のため、オアシス 21 i センター内やナディアパーク文化情報ひろば内などに、撮影支援作品のロケ地マップやポスター等を用いた市民向け PR コーナーを設置した。

また、SNS では、X の情報発信に加え、「なごや・ロケーション・ナビ公式 LINE」を開設し、支援作品等の情報発信を月 2 回程度行った。(令和 8 年 3 月 31 日現在 友達登録者数 2,511)

さらに、「やっとかめ文化祭 DOORS」のまちあるき名古屋「ロケ地コース」のガイドを務めたほか、正庁開放日や 11 月 3 日に名古屋市役所で開催された「文化のみちイベント」において市役所で撮影された作品をパネル等で紹介した。

ウ 国内のフィルムコミッション等との連携

(7) 特定非営利活動法人ジャパン・フィルムコミッションへの加盟

a JFC(ジャパン・フィルムコミッション)通常総会への参加

月 日	6 月 26 日、27 日
会 場	【総会】 神戸国際会議場: 国際会議室 【理事会】 神戸国際会議場 505 【レセプション】 神戸ポートピアホテル レストラン GOCOKU
参加者数	総会: 113 人、ロケ地ツアー 59 人
内 容	理事会、総会の開催及び記念講演会、JFC アワード受賞式、ロケ地見学ツアー等 【JFC アワード最優秀賞】 佐賀県フィルムコミッション マレーシア作品誘致による県の知名度向上

b JFC・国立映画アーカイブ共催 スキルアップセミナーへの参加

月 日	令和8年1月22日
会 場	ビジョンセンター東京虎ノ門
内 容	国立映画アーカイブ主催「国内における海外作品のロケ誘致に関する取り組みについて」 ・海外制作者セミナー ・分科会 ほか
参加者数	110人

c JFC 中部ブロック研修会

月 日	令和8年2月24日
会 場	ウインクあいち
参加者数	26人
内 容	・JL-DBについて ・松竹宣伝株式会社様 プロモーションについて ・地域ブロック会議

(4) 東海FC協議会の運営

東海地域（愛知・岐阜・三重）のフィルムコミッション実務担当者会議の開催

月 日	7月7日
会 場	名古屋市消費者センター <伏見ライフプラザ>10階 消費者研修室
団 体	33人
内 容	東海地域で連携をした支援を行っていくため、東海地域のFCが一堂に会し、FC活動の状況について情報共有

(ウ) 愛知県フィルムコミッション協議会への参画

愛知県が運営する愛知県フィルムコミッション協議会にメンバーとして参画した。

(8) イベント事業

ア イベントの開催

イベントの開催・支援により、名古屋市への観光誘客を図るとともに、名古屋市のイメージアップ、産業の活性化と内外の人的交流等の促進を図った。

(7) 世界コスプレサミット 2025

期 間	8月1日～3日
会 場	オアシス 21、Hisaya-odori Park、愛知県芸術劇場等
主 催	世界コスプレサミット実行委員会
内 容	マンガ・アニメの国際イベント「世界コスプレサミット」の開催 (参加国：41か国・地域) 1日 名古屋芸術大学 presents レッドカーペットセレモニー 2日 大須コスプレパレード 3日 ワールドコスプレチャンピオンシップ
来場者数	247,800人

(イ) 第71回名古屋まつり（会場行事）

期 間	10月18日～19日
会 場	久屋大通公園エディオン久屋広場、エンゼル広場等
主 催	名古屋まつり協進会
内 容	・名古屋観光特使のサックス侍による演奏 ・老舗和菓子店の旦那衆×DJ「アンコマンないと」開催 ・トークショーの開催（18日：浅田舞、19日：呂布カルマ） ・全国の武将隊及び市内学校団体によるパフォーマンス
来場者数	469,000人

(ウ) 第8回ロゲイニング in なごや「ロゲなご2025」

月 日	11月22日
会 場	スタート・ゴール：愛知県体育館 チェックポイント：名古屋市内全域
主 催	ロゲイニング in なごや実行委員会
内 容	市内各所の観光資源等を活用し地域の回遊性を高めるロゲイニングイベントの実施
参加者数	1,289人

イ イベントへの支援

観光誘客や観光振興に資するイベント等に財団の後援名義を付与することで、イベントの開催を支援した。

・実績：32件

2 収益事業等の実施

(1) 観光案内所観光宣伝物品販売事業（金山観光案内所、オアシス21iセンター）

来訪者ニーズに応えるため、観光土産や伝統工芸品、一日乗車券等の商品を販売することにより、地域のPRと収益の向上を図った。

主な商品	一日乗車券、ドニチエコきっぷ、メーグル1dayチケット等の交通局乗車券、名古屋ガイドウェイバスグッズ、有松・鳴海絞り、尾張仏具保存会グッズ、尾張名所図会絵はがき、御宿場印等
------	--

※主な取り扱い

件 名	愛知県観光協会「あいち・なごや周遊観光パスポート」販売協力
期 間	5月26日～令和8年1月31日
実 績	オアシス21iセンター 278枚、金山観光案内所 220枚

件名	名古屋市交通局メーグルチケット付き企画乗車券「やみつきなごめしきっぷ」の引換協力
期間	8月1日～令和8年2月24日
実績	オアシス21i センター59枚、金山観光案内所 57枚

件名	名鉄観光サービス「でらます×アイドルマスター シャイニーカラーズ 2025」企画への参加協力
期間	8月8日～9月30日
実績	オアシス21i センター1,188枚、金山観光案内所 828枚

件名	中日新聞社 文化事業部「ゴッホ展」販売協力
期間	10月23日～令和8年2月28日
実績	オアシス21i センター 1,471枚、金山観光案内所 383枚

件名	チケットぴあ名古屋「Hello Kitty 展」販売協力
期間	10月25日～令和8年2月13日
実績	オアシス21i センター 32枚、金山観光案内所 154枚

件名	名古屋市交通局「魔女の切符と7つ目の路線」販売協力
期間	12月23日～令和8年3月31日
実績	オアシス21i センター631セット、金山観光案内所 902セット

(2) 賛助会員サービス事業

第4期経営戦略計画における成果目標	令和7年度	
	目標値	実績
賛助会員数	610 会員	608 会員

賛助会員数の増加を目指し、組織全体で積極的な勧誘と効果的な PR に取り組んだ。また、日頃から会員を取り巻く状況やニーズに関する情報収集を行うことで会員サービス事業の充実を図りながら、賛助会員の維持・拡大に努めた。

[賛助会員加入数等の実績]

区分	令和6年度	令和7年度中の異動				令和7年度
		新規加入	退会	区分変更	計	
正会員	328	35	13	1	23	351
協賛会員	252	24	18	-1	5	257
計	580	59	31		28	608

・区分変更…協賛会員から正会員への変更 4、正会員から協賛会員への変更 3

[賛助会員の業種区分]

食料品・土産品関係・飲食店	120
宿泊施設関係	107
広告・イベント企画関係	70
官公庁・各種団体	59
各種製造・サービス	51
その他	201

ア 会員交流機会の創出

観光・MICE に関わる会員相互の連携・協働を促進するため、「賛助会員のつどい」「正会員交流会」を開催し、交流の機会を提供した。

(7) 賛助会員のつどい

月 日	令和8年2月18日
会 場	ヒルトン名古屋
講 演 会	演題：メディアから見る名古屋の魅力とブランディング 講師：ライフスタイル誌編集長 十河 ひろ美氏 参加者数：293 人
交 流 会	参加者数：304 人

(イ) 第1回正会員交流会

月 日	9月3日
会 場	ウインクあいち
テ ー マ	MICE を知れば、ビジネスが広がる
話 者	当財団職員
参 加 者 数	48 人

第2回正会員交流会

月 日	11月19日
会 場	名古屋商工会議所
テ ー マ	大河ドラマ館オープンに向けて、観光データで知る名古屋の特性
話 者	当財団職員
参 加 者 数	39 人

イ ビジネスチャンスの提供

当財団の国内外でのセールス・プロモーションやイベント活動に参画いただくほか、当財団の実施事業にかかる公募情報を提供するなど、さまざまな形でビジネスチャンスを提供した。

- ・主な参画実績(延べ数)
国内旅行会社セールス 16 会員、TEJ2025 6 会員
海外プロモーション 9 会員
台湾商談会・SC 6 会員、IME2026 9 会員
- ・公募情報提供実績 11 件

ウ 情報提供サービス等の実施

(7) 会員情報発信サービス

会員の自社商品やサービスを財団からのメール配信により他会員に PR できるサービスについて、配信内容を財団ウェブサイト内賛助会員専用ページへの掲載のほか、令和 7 年度より希望に応じて賛助会員以外も閲覧できる全体公開ページへの掲載も開始した。

- ・実績 18 件

(4) メールマガジンの配信

当財団からのお知らせや各種公募事業、財団の事業活動で得た独自の統計データ等を、月に 2 回メールで配信した。

(7) ウェブサイト閲覧サービス

ID とパスワードを付与し、会員専用ページを閲覧に供するサービスを、全会員を対象に実施した。

(1) 賛助会員情報の掲載

会員の情報を財団ウェブサイトに掲載し、広く発信した。

エ 新規会員の獲得

職員の日常業務における積極的な勧誘活動に加え、令和 7 年度は、部署ごとに勧誘ターゲットを絞り重点的に会員勧誘を行う「賛助会員増強キャンペーン」を実施した。

- ・実績 19 会員

オ 既存会員へのフォローアップ

賛助会員のつどいや正会員交流会、各部会活動やイベントといった機会をとらえ、会員との意見交換・情報共有に努めるとともに、会員サービスの満足度や会員ニーズの把握等のためのアンケートを実施し、財団と会員との関係維持及び会員サービスの充実・活用促進に努めた。また、今年度より賛助会員のフォローアップとして、財団サービスの利用が少ない等の会員に対し、財団と会員との関係の維持・連携の促進を目的に財団の役割や事業、会員制度を説明する機会を設けた。

(3) 自主財源の拡充

財団の独自性を発揮し、持続可能な財団運営に必要な自主財源を拡充するため、ウェブサイトやデジタルマップ等の広告料、観光案内所物品販売等の既存事業の収入増に取り組むとともに、観光庁補助事業など外部資金を活用する等の新たな財源の獲得など、自主財源の拡充を推進した。

(4) DXの推進

財団の基幹業務で使用する既存システムについて、未利用機能の活用や操作習熟度を高める取り組みを行い、職員がより効率的・効果的に業務に取り組めるよう活用改善を図った。

3 人材育成

(1) 組織人、専門集団としての能力を高める学習機会の提供

当財団職員に求められる基礎的なスキル・知識の向上を図る研修を、職員のキャリアや適性等を見極めながら実施した。

研 修 名	内 容	参加者数
接遇研修※ ¹	お客さまの求める接遇・マナーを理解し、相手の立場に立った接遇のスキルを習得する	2 人
人権研修※ ¹	立場や考え方、生き方など、様々に異なる個人の人権を尊重する感覚の向上を目指す	2 人
人権指導者養成研修※ ²	職場において所属別人権研修の講師を務めるなど、他を率先垂範し指導・育成できる職員を養成する	2 人
課長級研修※ ³	所属員が実際の現場で自信をもって対処できるよう、監督者として カスタマーハラスメントの基礎知識や対応スキルを習得する	7 人
昇任職員研修	昇任者、職員登用者を対象とした、職位に求められる役割や仕事の進め方等を学ぶ	2 人
職階別研修	これまで得た知識や経験を整理し、職位・職務に合ったスキルアップを図る	8 人
グループ長・課長研修	観光・MICE を専門とする財団の中間管理職に求められる論理的思考・マーケティング・科学的経営の基礎をもとに、「実践的な戦略構築力」と「マーケティングの実行力」について学び身に付けることで、専門集団としての組織力の底上げを図る	8 人
若手職員事業立案基礎研修	財団事業の検討を行うグループ活動を通じて、企画立案能力の向上を図る	6 人
観光・MICE 研修	外部の観光・MICE 専門機関が実施する研修に参加し、同分野の専門知識を身に付ける JNTO 主催「インバウンド入門セミナー」、JNTO 主催「データで拓くインバウンド戦略～オープンデータの活用をどう進めるか～」等	10 人

電子情報保護研修	システムやメールの適正な利用、セキュリティ保持等電子情報を扱うにあたっての留意点を学ぶ	32 人
経理研修	経理事務の基礎を身に付ける	13 人
文書管理研修	文書の保存・管理等の基礎を身に付ける	13 人
ハラスメント研修	パワーハラスメント、セクシャルハラスメント等についての認識を深め、未然に防止することにより、誰もが働きやすい組織環境を形成する	30 人
DMO 研修	観光地域づくり法人（DMO）として求められる役割や取り組むべき内容について、職員全員で理解を深め、共通認識を持つことを目的とする	42 人

- ※1 経済局、観光文化交流局及び住宅都市局所管の外郭団体（計 17 団体）の合同研修として実施
- ※2 外郭団体における人権意識の一層の高揚を支援することを目的として、名古屋市総務局が実施
- ※3 名古屋産業振興公社、名古屋国際センター及び名古屋市文化振興事業団との 4 公社合同研修として実施

イ 資格試験等受験奨励制度

職員の英語力を高めるため、TOEIC の受験料を助成した。

- ・実績 TOEIC 受験助成 2 人

(2) その他

職員一人ひとりの意欲や能力、職場のモラルを高めることを目的として、人事評価制度を実施した。

4 財団の運営

(1) 理事会・評議員会の開催

ア 理事会

第 1 回	月 日	4 月 1 日（書面による理事会の決議があったものとみなされる日）
	議 題	・ 事務局長の任命について ・ 第 1 回評議員会の招集について
第 2 回	月 日	4 月 1 日（書面による理事会の決議があったものとみなされる日）
	議 題	・ 業務執行理事の選任について
第 3 回	月 日	5 月 12 日（書面による理事会の決議があったものとみなされる日）
	議 題	・ 第 2 回評議員会の招集について
第 4 回	月 日	5 月 30 日
	議 題	・ 顧問の選任について ・ 参与の選任について ・ 令和 6 年度事業報告及び決算について

		・第3回評議員会の招集について
	報告事項	職務執行状況報告について
第5回	月 日	6月13日（書面による理事会の決議があったものとみなされる日）
	議 題	・代表理事の選任について ・業務執行理事の選任について
第6回	月 日	7月15日（書面による理事会の決議があったものとみなされる日）
	議 題	・顧問の選任について ・第4回評議員会の招集について
第7回	月 日	11月26日
	議 題	・参与の選任について ・第5回評議員会の招集について
	報告事項	・職務執行状況報告について ・観光地域づくり法人（DMO）認定について
第8回	月 日	令和8年3月26日
	議 題	・令和8年度事業計画及び予算について ・常勤役員の報酬の額について ・令和8年度第1回評議員会の招集について

イ 評議員会

第1回	月 日	4月1日（書面による評議員会の決議があったものとみなされる日）
	議 題	・評議員の選任について ・役員の選任について
第2回	月 日	5月23日（書面による評議員会の決議があったものとみなされる日）
	議 題	・評議員の選任について
第3回	月 日	6月13日
	議 題	・役員の選任について ・事業報告及び決算について
第4回	月 日	7月30日（書面により評議員会の決議があったものとみなされる日）
	議 題	・評議員の選任について
第5回	月 日	12月8日（書面により評議員会の決議があったものとみなされる日）
	議 題	・業績評価委員の選任について

(2) 部長級職員の民間からの登用

職員の観光・MICEの専門性を高めるとともに意識改革を強力に進めるため、令和8年度より民間企業からの派遣職員を部長職に登用するための準備を行った。

(3) 公益法人としての社会的取り組み

ア 名古屋市 SDGs 推進プラットフォームへの加盟

令和3年5月に名古屋市が立ちあげた「名古屋市 SDGs 推進プラットフォーム」の趣旨・取り組みに賛同し、令和3年度より会員として加盟している。

イ インターンシップ等の受け入れ、他機関における講義等の実施

インターンシップや職場見学の受け入れ、大学の観光・MICE 関連科目における講義の実施、他機関が実施する研修等での講演等を実施した。

- ・実績 インターンシップ、職場見学の受け入れ：9 人
他機関における講義等の実施：5 機関

ウ ナゴヤスクールイノベーションへの協力

名古屋市教育委員会が進める「NAGOYA School Innovation (ナゴヤスクールイノベーション)」の活動に協力し、令和 7 年度も引き続き名古屋市立矢田小学校へ職員が出向き、名古屋の魅力を発見してもらうための授業を行った。

5 進捗管理

(1) 経営戦略の 4 つの柱と主な事業

区分	令和 7 年度の主な事業
DMO 認定登録・科学的経営の推進	・ DMO 認定登録及び推進体制の強化 ・ MI、C、E の分野別の情報収集とセールス活動による MICE 誘致強化 ・ 宿泊事業者との連携による訪日客データの収集、分析による誘客施策、受入環境整備への活用 ・ 観光案内所の運営を通じて得られるデータ等の把握、分析によるサービス向上と観光施策への活用
アジア・アジアパラ競技大会等を契機としたインバウンド・MICE 誘致強化	・ アジア・アジアパラ競技大会を契機とした受入体制の強化 ・ 大阪・関西万博の開催、大河ドラマ「豊臣兄弟！」放映を契機とした誘客強化 ・ 外部ウェブサイト等を活用したインバウンド向け情報発信の強化 ・ MICE 開催助成の拡充（国内会議開催助成の開始） ・ なごやめし普及促進協議会におけるフード＆バーティ事業の推進 ・ 教育旅行向けコンテンツの充実等による教育旅行誘致の推進
事業者連携・広域連携の強化	・ 名古屋ならではの産学連携による MICE 誘致の推進 ・ 愛知・名古屋 MICE 推進協議会事業を通じた誘致強化 ・ ウェルネスタイルなごやの推進 ・ 観光施設等における OTA 活用等の DX、受入環境整備の推進 ・ JR 東海との連携によるゴールデンルート利用のインバウンド誘客の強化（広域連携） ・ イベント主催者等との連携による観光情報の発信と誘客強化 ・ 賛助会員ニーズの的確な把握による会員交流機会の創出
経営改革の推進	・ ウェブサイト等の広告獲得、観光案内所における物品販売強化等による自主財源の拡充 ・ 観光庁補助事業など外部資金の活用推進による誘客強化

(2) 組織基盤の強化

区分	令和7年度主な取り組み
人材育成	・財団職員に求められる知識、スキル向上のための研修等の実施 ・人事評価制度の実施
ICT の活用	・財団業務におけるシステム化の推進（人事労務システム、文書管理システムの導入）

(3) 成果目標

指 標		令和 6 年度 (2024)		令和 7 年度 (2025)		令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)	令和 10 年度 (2028)
		目標値	実績	目標値	実績			
国際会議の開催件数 ※1 (JNTO 国際会議統計基準)		132 件	87 件	188 件	※7	244 件	300 件	327 件
MICE 誘致件数	ミーティング・ インセンティブ旅行	2 件	3 件	3 件	4 件	4 件	6 件	6 件 (累計 21 件)
	国際・国内会議	15 件	7 件	22 件	15 件	24 件	26 件	29 件 (累計 116 件)
	見本市・展示会	2 件	0 件	2 件	4 件	2 件	2 件	2 件 (累計 10 件)
ウェブサイト総ページビュー数		1,731 万 PV	1,874 万 PV	1,829 万 PV	2,253 万 PV	1,933 万 PV	2,043 万 PV	2,160 万 PV
└ 内、外国語総ページビュー数		231 万 PV	312 万 PV	254 万 PV	289 万 PV	279 万 PV	307 万 PV	337 万 PV
観光総消費額 [KGI] ※2		5,510 億円	6,498 億円	6,132 億円	※8	6,755 億円	7,377 億円	8,000 億円
観光入込客延べ人数 ※3		6,310 万人	5,467 万人	6,848 万人	※8	7,385 万人	7,923 万人	8,460 万人
延べ宿泊客数 ※4		1,134 万人	1,374 万人	1,224 万人	※8	1,313 万人	1,403 万人	1,493 万人
└ 内、外国人延べ宿泊客数 ※5		226 万人	369 万人	270 万人	※8	313 万人	357 万人	400 万人
観光客の満足度 ※6		84.2%	87.4%	85.6%	※8	87.1%	88.5%	90.0%
観光案内所への来訪者数		56 万人	56 万人	60.7 万人	60 万人	65.5 万人	70.3 万人	75 万人
└ 内、外国人来訪者数		10.8 万人	11.9 万人	12.9 万人	13.2 万人	14.5 万人	16 万人	17.5 万人
フィルムコミッション受付件数		163 件	195 件	166 件	200 件	169 件	172 件	175 件
賛助会員数		600 会員	580 会員	610 会員	608 会員	620 会員	630 会員	640 会員
決算収支差額		0 円以上	5,747 千円	0 円以上	△2,934 千円	0 円以上	0 円以上	0 円以上

※1～6 暦年ベース、※7 JNTO より令和 8 年 12 月発表予定、※8 名古屋より令和 8 年 10 月発表予定